

Radio X Cross

AM/FM ラジオレコーダー
ラジオクロス

取扱説明書

Radio
X
Cross



Radio
X
Cross

このたびは、CosmoTechno CRL-9001 (ラジオクロス) をご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、製品を正しく、安全にお使いください。また、お読みになった後も、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

目次

お使いになる前に.....	5	予約.....	46
使用上のご注意.....	6	予約再生の操作.....	46
はじめに.....	8	予約設定操作.....	47
各部の名称.....	8	予約状況一覧表.....	51
画面表示.....	13	予約機能.....	52
製品内容を確認する.....	18	システム設定.....	53
電池の使い方.....	19	システム設定操作.....	53
ACアダプターの接続.....	21	カレンダー設定.....	54
付属品接続.....	22	スリープタイマー.....	55
基本動作.....	23	自動オフタイマー.....	56
電源をONにする.....	24	設定値初期化.....	57
電源を消す.....	23	フォーマット.....	58
ホールド機能.....	23	地域設定.....	60
音量操作.....	23	時刻自動補正.....	62
メニュー画面とボタン操作.....	23	システム情報.....	64
AM ラジオ,FM ラジオ.....	25	録音設定.....	65
PRESET選局操作.....	27	録音設定操作.....	65
PRESET登録操作.....	27	AM ラジオ.....	65
基本録音操作.....	28	FM ラジオ.....	66
メモリー選択操作.....	30	ライン入力.....	68
MICRO SD カード装着する.....	30	マイク入力.....	69
手動録音.....	32	マイク/ライン.....	70
ラジオ録音.....	32	シンクロ録音.....	71
マイク録音.....	33	サウンド設定.....	73
外部機器録音.....	35	サウンド設定操作.....	73
予約録音操作.....	36	イコライザ.....	74
ファイル.....	38	3Dエフェクト.....	75
再生(MUSIC)、再生スタイル		操作音.....	76
選択及び操作.....	38	初期音量.....	77
再生停止の操作.....	39	再生設定.....	79
早送り、巻戻しの操作.....	40	再生設定操作.....	79
スキップ操作.....	42	再生スタイル.....	79
再生速度変更操作.....	43	リピート.....	80
リピート操作.....	44		

目次

画面設定.....	82
画面設定操作.....	82
AM 画面表示.....	82
バックライト時間.....	83
コントラスト.....	85
ID 3 タグ.....	86
ファイル編集.....	87
ファイル編集操作.....	87
ファイル削除.....	89
ファイルコピー.....	91
ファイル分割.....	93
マーク設定.....	95
マーククリア.....	96
ファイル保護解除.....	98
パソコン接続.....	99
USBケーブルを安全に取り外す...99	
パソコンでの操作.....100	
パソコンでのフォーマット.....101	
ファイル名.....102	
フォルダ.....102	
メモリーカード.....103	
ボタン操作によるフォーマット...104	
一般的なフォーマット.....104	
各メニューの録音時間.....	105
故障確認.....	106
メッセージ一覧表.....	107
製品仕様.....	108
製品保証書.....	109

お使いになる前に

CosmoTechno CRL-9001 をご購入いただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。また、お読みになった後も、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。取扱説明書を紛失された場合、再交付はできかねますので予めご了承ください。

著作権に関する注意事項

- 本取扱説明書の内容に関するすべての著作権はCosmoTechnoが持っています。Cosmotechno の事前承認なしにこの取扱説明書の全部または一部を複製及び翻訳配布、また商業的に利用することはできません。また取扱説明書は、製品の機能及び性能向上のために事前の予告なしに変更することがございます。
- MP3 ファイルは個人的な用途ではない商業的な使用やサービスの目的にお使いいただくとはできません。これに違反することは国内著作権法に抵触する恐れがあります。
- 録音内容を個人的な目的以外に無断複製することは法律で禁じられています。

使用上のご注意



警告

- 次のような場所にはおかないでください。

- 温度が高い所 (60℃以上)
- 直射日光が当たる所やヒーターなどの熱器具の近く
- 窓を閉めた車の中(特に夏)
- お風呂などの湿気が多い所



禁止

- 製品の掃除には乾いた布を使ってください。

ほこりをとり除く時は液体溶剤(シンナー、ベンゼンなど)や濡れた雑巾などを使わずに柔らかい布地を使ってください。



ぬれ手禁止

- スピーカーの近くにカードなど磁気の影響を受けやすいものを置かないで下さい。

カード、定期券など磁気を利用したカード類をスピーカー近くに置きますと磁気の影響でデータが変化し、カードが使えなくなることがありますので気を付けてください。



指示

- 本機器を磁石の近くに置かないで下さい。

本機器を磁石の近くで使いますとスピーカーから音がしなくなることもありますので気を付けてください。



指示

- 本機器の使用で生じた損害または第3者からの賠償請求に対して当社は一切の責任を負いかねますので、ご了承願います。



指示

- 使用者が任意に修理、分解、改造しないでください。



分解禁止

- 電子機器の使用が制限された場所での使用は禁止してください。



禁止

使用上のご注意

- 運転中には操作をしないでください。



禁止

- 本体または電池を加熱したり、ショートさせないでください。



禁止

- 大切な内容のファイルは他の機器にも保管してください。



指示

お客様または第3者の使い方が間違っ場合や、本機器が静電気、電氣的衝撃を受けた場合、故障修理や電池を交換する時、記憶内容の変質または損失の恐れがあるため保存された内容は他の機器で保管してください。

- 記憶内容の変質、または損失による損害に対して当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承願います。



指示

- 電池に熱を加えたり、火器のある所で分解しないでください。



禁止

電池の有害成分が目や肌に損傷を与える恐れがあります。その場合、直ちに水で洗った後、すぐ医師の診断を受けてください。

- 長期間イヤホンを使う場合、聴覚を損傷する恐れがあります。



指示

- 本取扱説明書は製品性能改善のため、事前予告なしに変更される場合があります。あらかじめご了承願います。

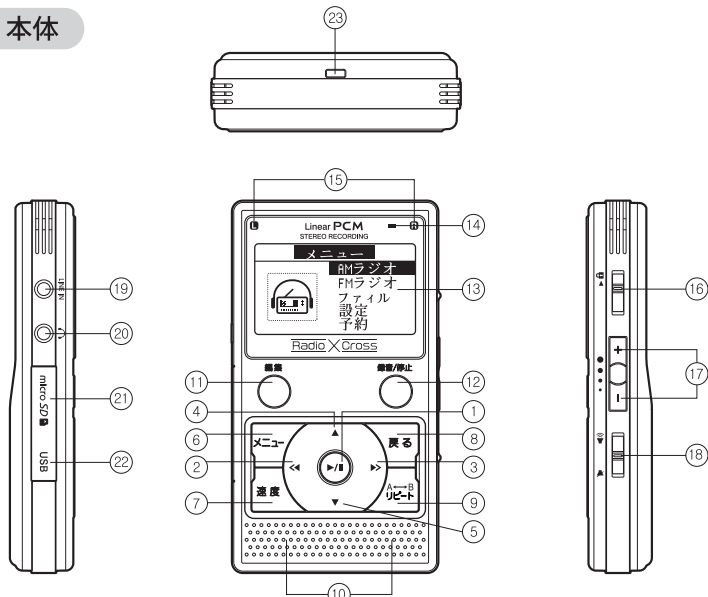


指示

はじめに

各部の名称

本体



※ (長) 長く押す (短) 短く押す

NO	名称	機能
①	(再生/停止/決定 ボタン) ▶/	(長)：電源のON/OFFを切り替えます。 【AM / FM / ファイル / 設定 / 予約モード】 (短)：ファイルの再生を開始/停止します。 フォルダ再生でフォルダを選択している場合はフォルダを開きます。 【録音中】 (短)：録音を一時停止します。 【録音一時停止中】 (短)：録音を再開します。 【メニュー画面など】 (短)：項目を選択 / 決定します。

はじめに

② (左ボタン) ◀◀	<p>【予約 / ファイル モード】 [ファイル選択画面] (短)：フォルダ再生でフォルダを開いている場合は、フォルダを閉じます。 [再生中/停止中] (短)：ファイルを再生しながら巻戻します。 ◀◀ を押す度に巻戻し速度が早くなります。</p> <p>【AM / FM モード】 (短)：周波数を下げます (長)：周波数を下げて放送局を自動選局します。</p> <p>【メニュー画面など】 (短)：選択項目を左方向へ移動します。または選択項目を切り替えます。</p>
③ (右ボタン) ▶▶	<p>【予約 / ファイル モード】 [ファイル選択画面] (短)：フォルダ再生でフォルダを選択している場合はフォルダを開きます。 [再生中/停止中] (短)：ファイルを再生しながら早送りします。 ▶▶ を押す度に早送りの速度が早くなります。</p> <p>【AM / FM モード】 (短)：周波数を上げます。 (長)：周波数を上げて放送局を自動選局します。</p> <p>【メニュー画面など】 (短)：選択項目を右方向へ移動します。または選択項目を切り替えます。</p>
④ (上ボタン) ▲	<p>【予約 / ファイル モード】 [ファイル選択画面] (短)：ファイルリストを上方向にスクロールします。 (長)：ファイルリストを上方向に連続スクロールをします。 [再生中] (短)：前のファイルの先頭にスキップします。 (長)：前のファイルに連続スキップします。 [停止中] (短)：ファイル選択画面に戻ります。</p>

はじめに

		<p>【AM / FM モード】 (短) : PRESET (プリセット) に登録されている放送局がチャンネルアップします。</p> <p>【メニュー画面など】 (短) : 選択項目が上方向に移動します。</p>
⑤	(下ボタン) ▼	<p>【予約 / ファイル モード】 [ファイル選択画面] (短) : ファイルリストを下の方向にスクロールします。 (長) : ファイルリストを下の方向に連続スクロールをします。 [再生中] (短) : 次のファイルの先頭にスキップします。 (長) : 次のファイルに連続スキップします。 [停止中] (短) : ファイル選択画面に戻ります。</p> <p>【AM / FM モード】 (短) : PRESET (プリセット) に登録されている放送局がチャンネルダウンします。</p> <p>【メニュー選択画面など】 (短) : 選択項目が下の方向に移動します。</p>
⑥	メニューボタン	<p>(短) : メニュー画面が表示されます。 各種の設定を行います。</p> <p>【メニュー画面】 (短) : トップの画面に戻ります。</p>
⑦	速度ボタン	<p>【予約 / ファイル モード】 [再生中] (短) : 再生速度を変更します。 [ファイル選択の時] (短) : お気に入りに登録 / 解除します。</p>
⑧	戻るボタン	<p>【予約 / ファイル モード】 [ファイル一時停止中] (短) : ファイル選択画面に戻ります。</p> <p>【メニュー画面】 (短) : 前の画面に戻ります。</p>

はじめに

⑨	A↔B リピートボタン	<p>【予約 / ファイル モード】 [ファイル選択画面] (短) : メモリーカード装着時にメモリーを選択します。 [再生中] (短) : A-B の間のリピートを開始します。 (長) : ファイルリピート方法を変更します。</p> <p>【AM / FM モード】 (短) : メモリーカード装着時に録音先メモリーを選択する。</p>
⑩	内蔵ステレオスピーカー	高音質なステレオサウンドをお楽しみいただけます。
⑪	編集ボタン	ファイル削除 ファイルコピー ファイル分割 マーク設定 マーククリア
⑫	録音 / 停止ボタン	<p>【ファイル モード】 [ファイル選択画面] (短) : 内蔵マイクまたは LINE / MIC 入力の録音を開始します。</p> <p>【AM / FM メニュー】 (短) : AM / FM ラジオの録音を開始します。</p> <p>【録音中】 (短) : 録音を停止します。</p> <p>【予約録音中】 (短) : 予約録音を停止します。</p>
⑬	液晶画面	操作画面やメニュー、メッセージ等が表示されます。画面のバックライト、コントラスト、スクロール速度、ID3タグ、言語設定は変更することができます。
⑭	赤色&緑 LED	<p>【録音中】 赤色に点灯します。</p> <p>【予約動作中】 赤色に点灯します。</p>

はじめに

		【電源 ON の時】 緑色に点灯します。
15	ステレオ内蔵マイク	音声等を録音する小型内蔵マイクです。
16	HOLD(ホールドスイッチ)	[HOLD] スイッチを ONにするとボタン操作が無効になり誤操作を防止します。
17	VOLUME(音量調節ボタン)	音量を調節します。 +側: 音量を上げます -側: 音量を下げます (短): 音量がアップ/ダウンします。 (長): 音量が連続してアップ/ダウンします。
18	スピーカー ON/OFF	イヤホン使用時でもスピーカースイッチをONにすれば、イヤホンとスピーカーの両方から音が出ます。イヤホンはアンテナとしても機能します。
19	LINE/MIC 端子(外部入力端子)	オーディオ機器等から本機に録音する時には市販のオーディオケーブルを使用してください。市販のマイクを接続して音声等を録音することもできます。
20	イヤホン端子	付属のステレオイヤホンを接続します。
21	Micro SD CARD (メモリーカード) 挿入口	カバーを開いて Micro SD CARDを挿入します。
22	USB 端子	付属の USB ケーブル/AC アダプターを接続します。
23	ネックストラップ	本気にネックストラップを取り付けた状態で使うことにより、落下を防止します。 体を激しく動かす時や、巻き込みの危険があるところでのネックストラップ使用はお控えください。

操作順番

1. ネックストラップの細いひもを本機の上にあるストラップ取付穴に通します。
2. 細いひもの輪にストラップの部分を通します。
3. ストラップの部分を引き出して結び目ができるようにします。

はじめに

画面表示

本機にはラジオ受信時、MP3ファイル再生および録音の時に表示される次の5つの基本メニュー画面があります。

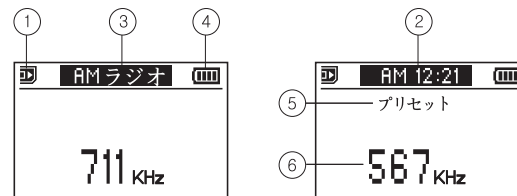
- 1 AM ラジオメニュー
- 2 FM ラジオメニュー
- 3 ファイル メニュー
- 4 設定メニュー
- 5 予約メニュー

電源を ON にしたときは、上のいずれかのメニュー画面が表示されます。



本項では、これら5つのメニュー画面表示について説明します。各種設定等を実施するメニュー、設定画面に関してはそれぞれの操作の項目を参照してください。

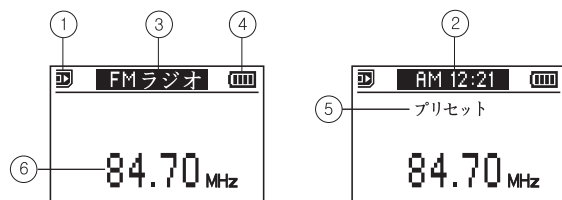
AM ラジオメニュー画面



NO	名称	機能
①	使用メモリー	アイコン表示があればSDメモリーカード選択中表示がなければ内蔵メモリー選択中です。
②	時計	現在の時刻を表示します。 (午前(AM)午後(PM))

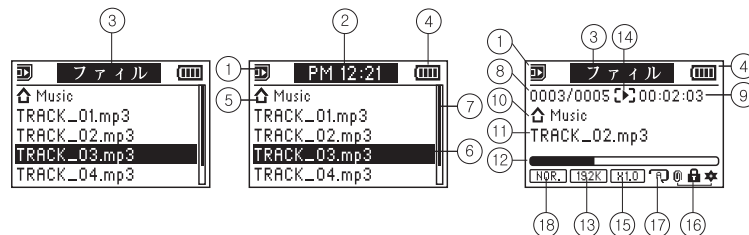
③	※ 状態表示	AM ラジオ 時間表示はメインメニュー選択またはボタン操作中は時間が表示されません。 何の操作もしなければまた時間を表示します。
④	バッテリーレベル	バッテリーの残量を 4段階で表示します。
⑤	PRESET	プリセットされたチャンネルを表示します。
⑥	周波数	受信中の周波数を表示します。

FM ラジオメニュー画面



NO	名称	機能
①	使用メモリー	アイコン表示があればSDメモリーカード選択中表示がなければ内蔵メモリー選択中です。
②	時計	現在の時刻を表示します。 (午前(AM)午後(PM))
③	※ 状態表示	FM ラジオ 時間表示はメインメニュー選択またはボタン操作中は時間が表示されません。 何の操作もしなければまた時間を表示します。
④	バッテリーレベル	バッテリーの残量を 4段階で表示します。
⑤	PRESET	プリセットされたチャンネル表示をします。
⑥	周波数	受信中の周波数を表示します。

Music メニュー画面



NO	名称	機能
①	使用メモリー	アイコン表示があればSDメモリーカード選択中表示がなければ内蔵メモリー選択中です
②	時計	現在の時刻を表示します。 午前(AM)午後(PM)
③	※ 状態表示	ファイル 時間表示はメインメニュー選択またはボタン操作中は時間が表示されません。 何の操作もしなければまた時間を表示します。
④	バッテリーレベル	バッテリーの残量を 4段階で表示します。
⑤	ファイル・フォルダリスト	ファイルやフォルダリストを表示します
⑥	ファイル名	ファイル名を表示します。 ※本製品に録音したファイルは'月日時分_モード_#INDEX' と表示されます。
⑦	ファイルスクロールバー	現在のファイル位置を表示します。ファイルが4つ以下の場合は表示されず、5つ以上の場合にファイルスクロールバーが現れます。
⑧	ファイル番号	再生中のファイル番号 / 総ファイル数を表示します。
⑨	再生/録音時間	再生時間、録音時間を表示します。
⑩	フォルダ名	全ファイル再生 ファイル再生 お気に入り再生 ブックマーク再生

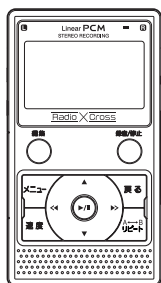
はじめに

⑪	ファイル情報	再生中、録音中のファイル情報を表示します。 ID3 タグがOFFの場合、ID3 タグの情報がない場合はファイル名を表示し、ID3 タグが ONの場合は ID3 タグ情報を表示します。 表示内容は“アーティスト名/曲名/アルバム名”の順番で表示されます。 ※ 録音ファイルはファイル名を表示します。
⑫	再生位置 情報バー	ファイル全体における現在の再生位置をバーで表示します。
⑬	音質表示	音質をビットレート(bit rate)で表示します。
⑭	動作/再生表示	【再生中】 【録画中】 【一時停止】 【再生中早送り及び巻戻し】 3倍速早送り 3倍速巻戻し 10倍速早送り 10倍速巻戻し 100倍速早送り 100倍速巻戻し 500倍速早送り 500倍速巻戻し
⑮	倍速プレー	再生中倍速を表示 標準速度で再生 0.5遅い速度で再生 0.7倍速で再生 1.3倍速で早く再生 1.5倍速で早く再生
⑯	マーク表示	ファイルに設定されているマークが表示されます。 ブックマーク ファイル保護 お気に入り
⑰	リピート表示	様々なリピート再生の方法を表示します。 全曲(ファイル)再生 1曲(ファイル)再生 全曲(ファイル)リピート ランダム再生

はじめに

		1曲(ファイル)リピート A-B間リピートの設定中 A-B間リピート
⑱	再生モード	イコライザ(音質)機能を設定します。 ノーマル ジャズ クラシック ポップ ロック ライブ Low-Cut Filter-High

製品内容を確認する



ステレオイヤホン



ネックストラップ



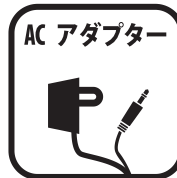
USB ケーブル



ユーザーマニュアル



AC アダプター



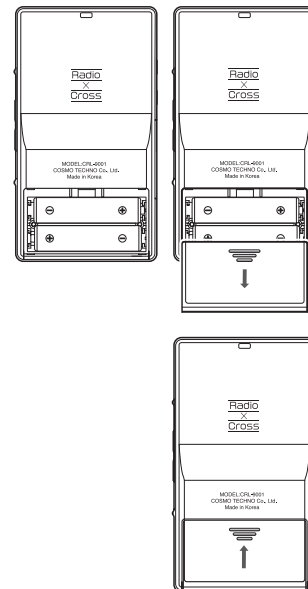
バッテリー



電池の使い方

電池交換

- 1 矢印方向に電池カバーを開きます。
- 2 単4型電池を内部に表示された(+) (-)電極方向を合わせて入れ、電池カバーを閉めます。
- 3 自宅などで使用するときには電池切れを避けるためにACアダプターの使用を勧めます。



電池残量表示

本機の電池残量は LCD画面右上端に電池マークとして表示されます。

充分あります。(■ ■ ■ ■)

少し消費しました。(■ ■ ■)

半分消費しました。(■ ■)

残量が余り残っていません。(■)

電池残量がありません。(□)

LOW BATTERYが表示されたら電池を交換してください。



電池使用時注意

- アルカリ電池を使ってください。
- 長期間使わない場合には電池を取り外してください。
- アルカリ電池以外の電池を使われますと動作に異常が発生する恐れがあります。

再生時間

電池	録音音量(中) イヤホン使用	再生音量(中) イヤホン使用
単4電池 使用	約7時間(MP3 32 Kbps 録音基準)	約11時間(MP3再生 基準)

 注意

新しい電池を入れても液晶(LCD)が表示されない場合、ただちに電池の向き(+-)を確認してください。正しく装着されているにもかかわらず液晶表示されない場合は直ちに電池を抜き、お客様相談窓口にご相談ください。

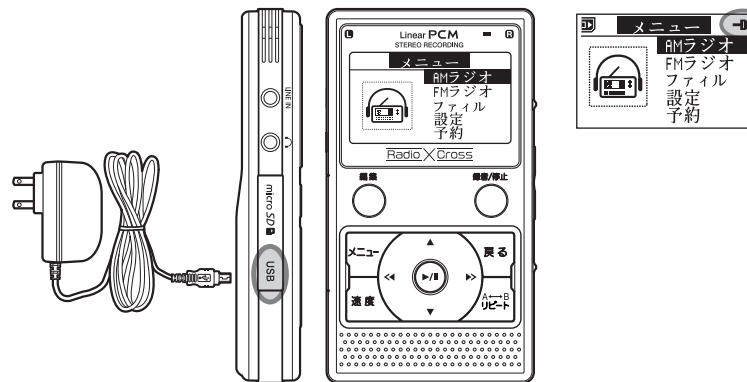
 注意

大きな音量でスピーカー再生するとイヤホンを使った再生時間と大きく差がでる可能性があります。

ACアダプターの接続

家庭用電源コンセントにACアダプターのコンセントを差し込み、下図のようにUSB端子に接続してお使いください。

アダプターアイコン[]


 注意

1. USBコネクタの向きをよく確認して接続してください。
2. 本ACアダプターのUSB端子を他の機器に接続して使用しないで下さい。
3. ケーブルを強く引っ張ったり、無理な力を入れると、故障の原因になりますのでご注意ください。
4. PCなどのコンセントを使わないでください。
AM & FM ラジオの録音時ノイズの原因になります。

**警告**

正規のACアダプター以外のご使用にならないでください。

仕様の違う電源に接続すると電池パックが発火する恐れがあります。

AC アダプターを布や衣装類等で覆った状態で使わないでください。

放熱の妨げとなり、ケースの変形や火災の原因になります。

付属品接続

(ステレオイヤホン)

ステレオイヤホンは FMラジオを聞く時のアンテナの役目をします。

付属のS、Mの2サイズのイヤホンクッションを利用される方に合わせてご使用ください。

操作手順

本機の横にある PHONES 端子(イヤホン端子)にステレオイヤホンのプラグを差し込んでお使いください。

注意事項

- イヤホンのケーブルを 本機に巻いて使わないでください。
ケーブルが切れるおそれやラジオのノイズが大きくなる場合があります。
- イヤホンを接続した状態で側面のスピーカースイッチを ONにすると、スピーカーからの音を聞くことができます。またこの時イヤホンを抜き取らなければイヤホンとスピーカーから同時に聞くことができます。

ボタン操作

本製品には「短く押す：(短)」と「長く押す：(長)」の二種類のボタン操作方法があります。

短く押す(短)

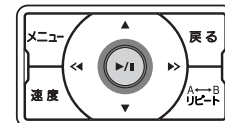
ボタンを短時間押しします(1秒以内)。

長く押す(長)

ボタンを画面が変化するまで押しします。(2秒以上押し続ける)

電源をONにする

▶/|| ボタンを押すと2秒以内に電源が入ります。

**電源を消す**

停止中▶/||ボタンを2秒以上押しすると電源が消えます。

ホールド機能

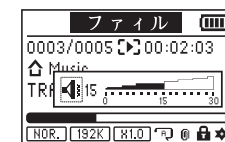
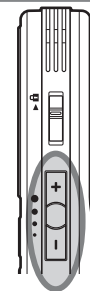
側面のホールドスイッチを矢印方向にスライドさせるとボタン操作が無効になり誤動作を防ぎます。

**音量操作**

本機の音量は、側面にある[+],[−]ボタンで調節します。

音量は0 - 30レベルの間で調節することができます。

初期音量を設定すると電源を入れた時の音量レベルを10 - 25レベルの間で設定することができます。

**操作手順**

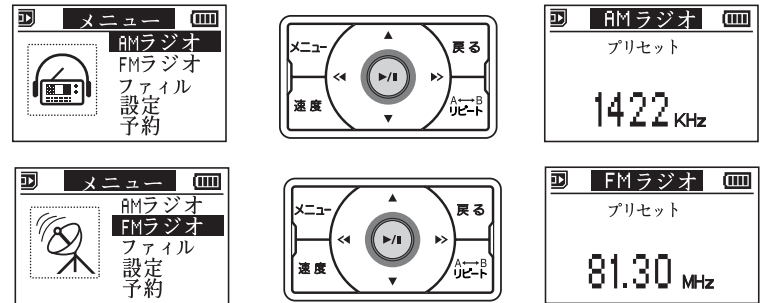
- [+] を押すと音量が大きくなり、
 - [-] を押すと音量が小さくなります。
- [+] または [-] を押せば、音量が1レベル単位でアップ・ダウンし、長押しすると連続してアップ・ダウンします。

基本動作

注意事項

- 録音中の音量調節はモニター音量の調節であり、録音レベルとは関係ありません。
- 音量は周囲の音が聞こえる程度でお聞きください。
- 音量を10 - 25 レベルの間に設定した場合は、次の電源ONの際、電源OFFの時に設定していた音量レベルで起動します。

AMラジオ、FMラジオ

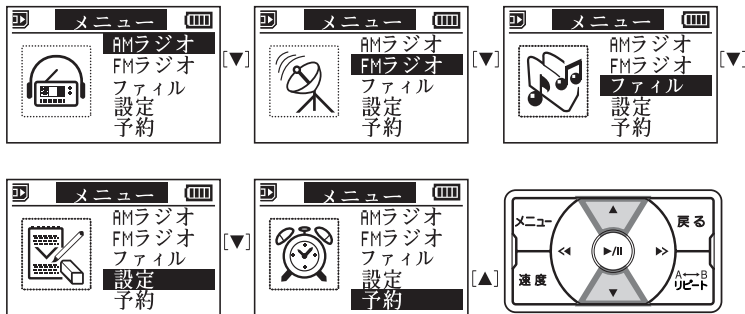


メニュー画面とボタン操作

本機の各種設定はメインメニュー画面から実行します。

メニュー画面からのメニュー変換及び設定画面への移行や、設定内容の変更・決定には、[▲],[▼],[◀],[▶],[▶/||] の5つのボタンを使用します。

メニュー画面(AM ラジオ、FM ラジオ、ファイル、設定、予約)



[▲],[▼]を押して、目的のメニューを選択し、
を押して決定します。

本機のラジオ選局には「手動選局」、「自動選局」、「PRE-SET選局」の3つの操作方法があります。

手動選局操作

手動選局は、自動選局できない放送局を聞く場合などに周波数を変化させて放送局を選局する方法です。

次の場合には、手動選局操作を行うことができません。

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約録音中
- その他の設定操作中

操作手順

- メインメニュー画面から、「AMラジオ」または「FMラジオ」メニューを選択します。
- [◀],[▶]を押しながら、放送局の周波数に合わせます。
周波数は [◀] を押すと低くなり、[▶] を押すと高くなります。
本機で受信可能な周波数帯と変化量は下表のとおりです。

AMラジオ、FMラジオ

バンド	周波数帯	変化の幅
AM	522KHz~1629KHz	9KHz単位
FM	76.00MHz~108.00MHz	0.1MHz単位

注意事項

- ・ 選局中には PRE-SET表示が消えますが、故障ではありません。
- ・ AM 画面表示の設定が OFF の場合、AM モードで 2 秒間ボタン操作がないと画面が消灯します。

自動選局操作

自動選局は、電波を受信するまで自動的に周波数を変化させ、放送局を選局する方法です。

操作手順

- 1 メインメニュー画面から、「AMラジオ」または「FMラジオ」メニューを選択します。
- 2 [◀◀], [▶▶] を長押しします。
周波数は [◀◀] を長押しすれば低くなり、[▶▶] を長押しすると高くなります。放送局の電波を受信するまで変化します。電波を受信すると自動的に選局を停止します。
- 3 自動選局された放送局が目的の放送局ではない場合は、改めて自動選局します。自動選局を途中で止める場合は [◀◀], [▶/||], [▶▶] を押してください。

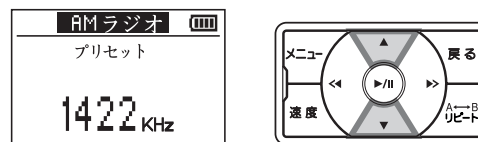
AMラジオ、FMラジオ

PRE-SET 選局操作

PRE-SET 選局は、あらかじめ登録された放送局のチャンネルから選択し、選局する方法です。

- 1 メインメニュー画面から、「AMラジオ」または「FMラジオ」を選択します。
- 2 [▲], [▼] を押して、登録されたチャンネルを選択します。

[▲] を押すとチャンネルアップし、[▼] を押すとチャンネルダウンし、選択した放送局の放送を聞くことができます。

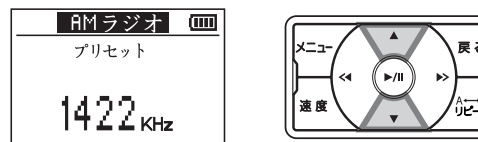


PRE-SET 登録操作

地域設定を行うと、放送局を自動で PRE-SET に登録します。

地域設定で自動登録されなかった放送局は、手動で PRE-SET に登録することができます。

また、地域設定をしないで放送局をすべて手動で登録することもできます。AM/FM モードともに 10 チャンネルまで PRE-SET に登録することができます。



操作手順

- 1 メインメニュー画面から、「AMラジオ」または「FMラジオ」メニューを選択します。
- 2 手動選局あるいは自動選局で、登録したい放送局を選局します。
- 3 [▶/||] を押すと、PRE-SETの表示が点滅します。
- 4 [▲], [▼] を押して、登録するPRE-SETチャンネルを選択します。
[▲]を押すとチャンネルアップし、[▼]を押すとチャンネルダウンします。
- 5 [▶/||] を押すと、選択したPRE-SETチャンネルに放送局が登録されます。

注意事項

- ・すでに登録されているPRE-SETチャンネルを選択した場合は、上書き保存されません。
- ・PRE-SETの登録内容を変更しても、予約で設定された周波数は変更されません。
- ・本機でPRE-SET登録をした場合は、放送局名の入力はできません。

基本録音操作

本機で録音する際の基本となる操作です。
各メニューの録音ソースは以下のとおりです。

[AM] AMラジオ放送

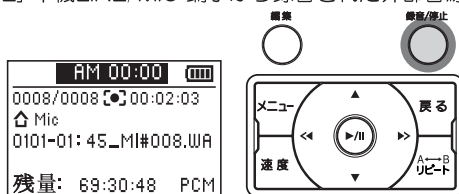
[FM] FMラジオ放送

[Timers] 本機で予約録音されたファイル音源

[MUSIC] 外部機器からダウンロードしたMP3 ファイルの音源

[MIC] 内蔵マイクで録音された外部音源

[LINE] 本機LINE/MIC 端子から録音された外部音源



操作手順

- 1 操作している動作があれば停止します。
設定操作をしている場合は、[メニュー] を押して、各モードのトップ画面に戻してください。
- 2 メインメニュー画面から録音するソースに対応したモードを選択します。
- 3 [録音/停止] を押します。
録音を開始し、録音中は赤色のLEDが点灯します。
画面には、ファイル番号、録音動作の表示「」録音経過時間、ファイル名が表示されます。
- 4 録音を一時停止する場合は [▶/||] を押します。
画面に、「一時停止」と表示され、録音を一時停止します。
- 5 録音を再開する場合は、一時停止中に [▶/||] を押します。
- 6 録音中に [録音/停止] を押します。
赤色のLEDが消え、録音を停止します。

注意事項

- ・ファイル番号は自動的にナンバリングされます。
- ・録音できるファイル数は 999 個までです。
ただし、一つのフォルダ内に録音できるファイル数は 256 個です。

メモリー選択操作

- 録音および再生には内蔵メモリーもしくは外部メモリーカードから選択することができます。

予約録音する場合は、予約設定で録音先メモリーを選択することができます。

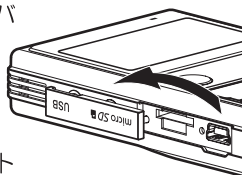
内部メモリーと拡張 MICRO SDカードに録音ファイルを保存・再生・コピー・移動することができます

本機はMICRO SDカードと MICRO SDHCカードをサポートします

- ※ MICRO SDカードに録音・ファイルコピー・移動・削除作業中に電源が切れたりSDカードが抜かれたりしますとデータを損傷することがありますのでご注意ください。

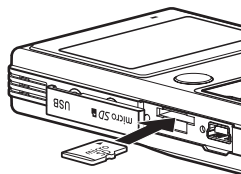
MICRO SD カード装着する

- 1 横面 MICRO SDスロットカバーを開きます。

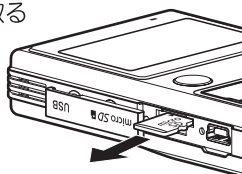


- 2 MICRO SD カードをスロット奥まで差し込みます。

- 3 MICRO SD カードの表裏を確認し、正しく装着してください



- 4 装着された MICRO SD カードを押すと押し出され、抜き取ることができます。



メモリー選択操作

メモリー選択の画面

MEMORYカード選択アイコン



操作ができない場合

次の場合は、メモリー選択操作ができません。

- ・メモリーカードが装着されていない時
- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・ファイル再生中
- ・その他の設定操作中

操作手順

- 1 操作中の動作があれば停止します。

設定操作をしている場合は、[メニュー] を押して、各モードのトップ画面に戻してください。

- 2 [A-B/リピート] を押し、録音するメモリーを選択します。

内蔵メモリーとメモリーカードが交互に切り替わります。

メモリーカードを選択した場合は、画面に  が表示されます。

メモリーカードが装着されていない場合は、「カードがありません」と表示されます。

注意事項

- ・録音中にメモリーが不足した場合は、画面に「メモリー一杯です」と表示され、録音を停止します。
- ・録音中にメモリーが不足しないよう、録音前に必ずメモリー残量を確認してください。メモリーが不足する場合は、不要なファイルを削除してください。

手動録音

ラジオ録音

受信している AM / FM ラジオを録音します。

本機で録音したファイルはAMラジオの場合、MP3ファイルとして、FMラジオの場合はMP3あるいはPCMファイルで録音されます。

AM ラジオを録音したファイルは AM フォルダに、FM ラジオを録音したファイルは FM フォルダに保存されます。

AM / FM フォルダは、再生スタイルで「フォルダ再生」を選択すると、表示及び選択することができます。

操作手順

1 操作中の動作があれば停止します。

設定操作をしている場合は、[メニュー] を押して、各モードのトップ画面に戻してください。

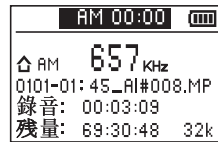
2 メインメニュー画面から「AMラジオ」または「FMラジオ」モードを選択します。

3 [録音/ 停止] を押します。

赤色LEDが点灯し、録音を開始します。

画面にはフォルダ名、AM周波数、月日時、_現在のモード、メモリー保存場所

内蔵：1、外部（SDカード）：S、ファイル番号、録音フォーマット、録音時間、録音残量、録音ビットレートが表示されます。



注意事項

- ・AM / FM ラジオを録音する時は、本機の LINE/MIC 端子(外部入力端子)にオーディオケーブルが接続されていないことをご確認ください。
- ・オーディオケーブルが接続されていると ノイズの原因になります。
- ・受信状態が良くない場合、クリアに録音することができません。
- ・また、デジタルノイズが混入する場合があります。
- ・できるだけ良好な受信状態で録音してください。

手動録音

マイク録音

本機の内蔵マイクまたは市販のマイクを接続して声、または音源などを録音します。

本機に録音したファイルは MP3 ファイル、またはPCM(WAV) ファイルになります。お客様の好みに合わせて録音ファイルの選択ができます。

市販のマイクで録音する時は録音設定でのマイク/ ライン設定を「マイク(モノラル)」または「マイク(ステレオ)」に設定します。

内蔵マイクまたは市販のマイクで録音されたファイルは、MIC フォルダに保管されます。MIC フォルダは、再生スタイルで「フォルダ再生」を選択すれば、表示及び選択することができます。

操作できない状態

次の場合は、マイク音源の録音操作ができません。

- ・ AM/FM モードの時
- ・ 録音中
- ・ 録音一時停止中
- ・ その他の設定操作中

操作手順

内蔵マイクで録音する場合

1 操作している動作があれば中止します。

設定操作をしている場合は、[メニュー] を押して、メインメニュー画面に戻してください。

2 [メニュー] を押してファイルモードを選択します。

3 [録音/ 停止] を押すと赤色LEDが点灯し、録音を開始します。

4 画面にはファイル番号、全体ファイル、録音表示 [●●]、録音時間、フォルダ名、ファイル名、残量、録音ビットレートが表示されます。

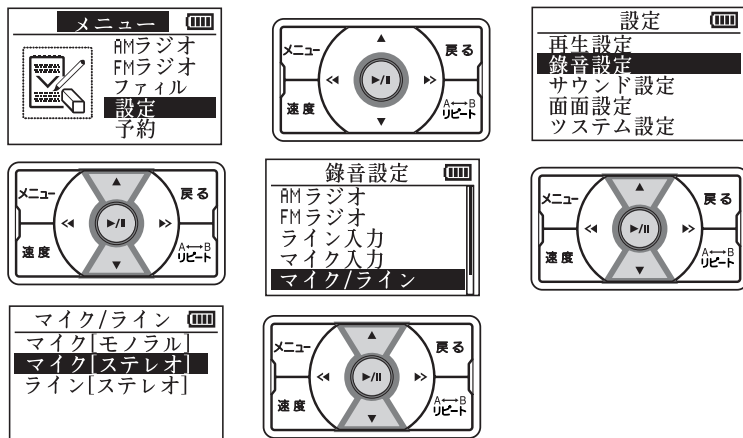


市販している外部マイクで録音する場合

1 マイク/ライン画面で「マイク(モノラル)」または「マイク(ステレオ)」に設定します。

手動録音

メニュー画面と操作ボタンは次のとおりです。



2 本機に市販のマイクを接続します。

本機の左側面にあるLINE IN (MIC) 端子(外部入力端子)にマイクを接続します。

3 [録音/ 停止] ボタンを押します。

赤色LEDが点灯し録音を始めます。

4 画面にはファイル番号、全体ファイル、録音表示[]録音時間、フォルダ名、ファイル名、残量、録音ビットレートが表示されます。

注意事項

内蔵マイクで録音する時は、本機のLINE/MIC 端子(外部入力端子)にオーディオケーブルが接続されていないことをご確認ください。

オーディオケーブルが接続されているとライン入力が優先されます。

内蔵マイクでの録音中、LINE IN (MIC) 端子(外部入力端子)にオーディオケーブルを接続するとその時点で録音を終了します。

マイク録音中に[編集]を長く押すと、マイク音量「上、中、下」の画面が表示されてマイク入力感度を調節することができます。初期値は「中」に設定されています。

市販のマイクは、プラグが3.5φタイプのエレクトリックコンデンサマイクを使ってください。

外部機器録音

本機とオーディオ機器を市販のオーディオケーブルで接続して、オーディオ機器の音源を録音します。

オーディオ機器から録音したファイルは、LINE フォルダに保管されます。

LINE フォルダは、再生スタイルで「フォルダ再生」を選択すれば、表示及び選択することができます。

また、シンクロ録音機能を設定すれば、オーディオ機器からの入力信号を感知して自動録音することができます。

操作できない状態

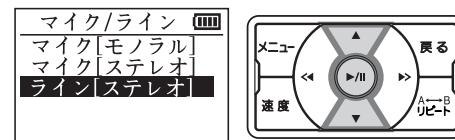
次の場合は、マイク音源の録音操作をすることができません。

AM/FM モードの時

録音中

録音一時停止中

その他の設定操作中



操作手順

1 マイク/ ライン画面で、「ライン」を設定します。

2 本機とオーディオ機器をオーディオケーブルで接続します。

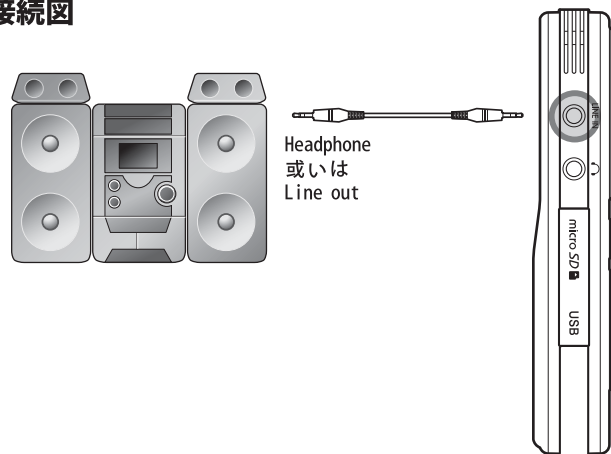
本機の左側にあるLINE IN (MIC) 端子(外部入力端子)とオーディオ機器のヘッドホン端子を市販のオーディオケーブルで接続します。

3 オーディオ機器を再生し、[録音/ 停止] を押します。

赤色LEDが点灯し、録音を始めます。

4 画面にはファイル番号、全体ファイル、録音表示[]録音時間、フォルダ名、ファイル名、残量、録音ビットレートが表示されます。

接続図



操作手順

ページ(P.47)で (参照) 設定操作/予約設定操作/予約確認/ 設定

注意事項

- ・ 予約設定の前に、本機の日付と時間が正確に設定されていることを確認してください。
 - ・ AM ラジオの録音中は、画面のノイズが録音されないように画面表示は OFF に設定してください。
- 予約の開始時刻と終了時刻が同じ時刻の場合など、有効予約時刻が設定されていなければ画面に「終了時間が無効です」と表示され、予約を保存することができません。

予約録音操作

予約を設定すれば自動的に録音を始めます。

録音を AM ラジオ、FM ラジオ、MIC 入力、LINE 入力から選択して、開始、終了時刻を設定します。

予約が設定されている状態で電源を消すと 赤色LEDが点滅し予約があることを知らせます。

操作ができない状態

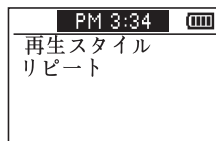
次の場合は、マイク音源の録音操作ができません。

- ・ Timers/MUSIC モード のファイル再生、録音中
- ・ Timers/MUSIC モードのファイル再生、一時停止中
- ・ 録音中
- ・ 録音一時停止中
- ・ その他の設定操作中

再生(MUSIC)、再生スタイル選択及び操作

ファイルを再生する時の再生方法を選択します。

再生スタイルには下の4種類があります。



1 フォルダ再生。

[Timers フォルダ] 予約 01~20 フォルダ内のファイルを再生できます。

予約 01~20 フォルダには予約録音されたファイルが保管されます。

[ファイルモード]

AM/FM/MIC/LINEフォルダ及びPCで任意に作成したフォルダのファイルを再生することができます。

AM フォルダには AM ラジオを録音したファイルが保管されます。

FM フォルダには FM ラジオを録音したファイルが保管されます。

MIC フォルダには内蔵マイク及び市販のマイクで録音したファイルが保管されます。

. LINE フォルダにはライン入力で録音したファイルが保管されます。

2 全ファイル再生

すべてのファイルを順番に選択することができ、フォルダにかかわらず再生することができます。

3 お気に入り再生(気に入った曲だけ聞くことができます。)[★]

設定された気に入りファイルのみを再生することができます。

4 ブックマーク再生[◎]

ブックマークを設定したファイルのみを再生することができます。

操作手順

(参照) 設定操作/再生設定操作/再生スタイル(P.79)

注意事項

出荷の時初期値はフォルダ再生に設定されています。

再生停止の操作

手動録音、または予約録音したファイル、PCから送られたファイルの再生、停止の操作を行います。

操作ができない状態

次の場合はマイク音源の録音操作ができません。

- ・ AM/FM モードの時
- ・ 録音中
- ・ 録音一時停止中
- ・ その他の設定操作中



操作順番

1 操作している動作があれば中止します。

設定操作をしている場合は、[メニュー] を押して、メインメニュー画面に戻してください。

2 [メニュー] を押して「Timers」または「Music」モードを選択します。

リストが表示されていない時は、[戻る] を押します。

フォルダ再生、ブックマーク再生、スポット再生の場合は、フォルダのリストも表示されます。

3 [▲]、[▼] を押して再生しようとするファイルを選択します。

フォルダ再生の場合は、[▶▶] または [▶/||] を押してフォルダを開いて、[▲]、[▼] を押してファイルを選択してください。開いたフォルダを閉めるには [◀◀] を押します。

4 [▶/||] を押すと再生を開始します。

5 一時停止する場合は、もう一度 [▶/||] を押します。

再生を一時停止します。動作の表示が [⏸] になります。

[戻る] を押すと停止状態になって、ファイルのリスト表示に戻ります。

一時停止中に [▶/||] を押せば続けて聞くことができます。また、一時停止中に電源を切った場合にも、また電源を入れると、電源を切った時の位置に戻ります。

[▶/||] を押すと、続きから聞くことができます。

注意事項

- ・ 予約録音したファイルを再生する場合は「Timers」モードを選択します。それ以外のファイルを再生する場合は「Music」モードを選択します。
- ・ 本機の再生、停止操作は、一般の MP3 プレーヤーの一時停止機能(ポーズ機能)と同等な動作になります。

早送り、巻戻しの操作

ファイルの早送り、巻戻しの操作です。

早送り、早戻しは 3 倍速、10 倍速、100 倍速、500 倍速があり、[◀]、[▶] を押して速度を選択することができます。3~10 倍速では、再生しながら早送り、早戻しができます。

ファイルの始め、終了の位置まで早送り、巻戻しされると停止します。



操作ができない状態

次の場合は、早送り、巻戻しの操作ができません。

- ・ AM/FM モードの時
- ・ 録音中
- ・ 録音一時停止中
- ・ 予約再生中
- ・ その他の設定操作中

操作手順

1 ファイルを再生します。

2 ファイルの早送りの場合は [▶▶] を押します。



[▶▶] を押す度に早送りの速度が早くなります。

早送り中に [▶/||] を押せば早送りが止まり、普通の再生速度に戻ります。

3 ファイルの巻戻しの場合は [◀◀] を押します。

[◀◀] を押す度に巻戻しの速度が早くなります。



巻戻し中に [▶/||] を押せば巻戻しが止まり、普通の再生速度に戻ります。

注意事項

- ・ 100倍速と 500倍速では、再生しながらの早送り、巻戻しはできません。

スキップ操作

再生中のファイルをスキップします。

再生中ファイルの先頭や、前後のファイルの先頭にスキップすることができます。



操作ができない状態

次の場合は、スキップ操作ができません。

- ・ AM/FM モードの時
- ・ 録音中
- ・ 録音一時停止中
- ・ 予約再生中
- ・ その他の設定操作中

操作手順

1 ファイルを再生します。

2 再生中に [▲]、[▼] を押します。

再生中に [▲] を押すと再生時間が5秒未満の場合、前のファイルの先頭にスキップして再生を始めます。

再生時間が5秒以上の場合、再生中のファイルの先頭にスキップして再生を始めます。

再生中に [▼] を押すと次のファイルの先頭にスキップし、再生を始めます。

3 再生中に [▲]、[▼] を長押しします。

再生中に [▲] を長く押し続けると前のファイルに連続スキップし、ボタンを放した時点で表示されたファイルの再生を開始します。

再生中に [▼] を長く押し続けると次のファイルに連続スキップし、ボタンを放した時点で表示されたファイルの再生を開始します。

再生速度変更操作

ファイルの再生中に再生速度を変更します。

変更することができる再生速度は速度ボタンで設定することができます。

選択することができる再生速度は以下のとおりです。

X0.5 : 0.5 倍速

X0.7 : 0.7 倍速

X1.0 : 1.0 倍速

X1.3 : 1.3 倍速

X1.5 : 1.5 倍速



操作ができない状態

次の場合は、スキップ操作ができません。

- ・ AM/FM モードの時
- ・ 録音中
- ・ 録音一時停止中
- ・ 予約再生中
- ・ その他の設定操作中

操作手順

1 ファイルを再生します。

2 再生中に [速度] ボタンを押します。

再生速度が変わります。

変更した再生速度は、再生が終了すれば解除されて標準速度に戻ります。また、一時停止中に [▶/||] 押すと、変更された速度で再開します。

- 3 [戻る] を押します。
標準速度に戻ります。

注意事項






- この機能は、MP3 形式のファイルでのみ動作します。

リピート操作



リピート操作では、ファイル単位の再生を繰り返す「リピート機能」と区間再生を繰り返す「区間リピート機能」があります。

ファイル再生の時には、いくつかのリピート機能の方法があります。

* リピート機能には、以下の 五つのリピート方法があります。

リピート	リピート方法	アイコン
全曲再生	すべてのファイルをファイル番号順に再生、停止します	
1曲再生	1ファイルのみを再生して停止します	
1曲リピート	1ファイルのみの再生を繰り返します。	
全曲リピート	全曲を繰り返して再生します	
ランダム再生	ランダムに選択して再生します	

* 区間リピート機能は、次の 2地点間をリピート再生します。

区間リピート	リピート方法	アイコン
A-B間リピート	再生中に [A-B] を押してリピート区間 (A-B の間) を設定すれば設定された区間 (A-Bの間) の再生を繰り返すことができます。	 



操作ができない状態

次の場合は、スキップ操作ができません。

- AM/FM モードの時
- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- 再生の中も変更操作中
- その他の設定操作中

操作手順

リピート機能を設定する場合

- 1 ファイルを再生します。
再生の初めは、再生設定操作/リピートに設定されたリピート機能が動作しています。
- 2 再生または一時停止中に [A-B] を長く押します。
長く押す度にリピート機能が入れ替わり、画面にアイコンが表示されます。
上記 46 ページの表を参照願います。
参照ページ (P. 80)

A-B 区間リピート設定及び再生

- 1 ファイルを再生します。
- 2 再生中に [A-B] を押します。
画面に「A_」と表示されます。次に [A-B] を押します。「A_B」と表示されます。設定された開始ポイントAと終了ポイントBの区間をリピートします。
リピート再生中に [▶/||] を押せばリピート再生を停止し、再び [▶/||] を押せばリピート再生を始めます。
リピート再生を解除するには、再び [A-B] ボタンを押します。
リピート再生が解除されて通常の再生で戻ります。

予約

予約再生操作

予約を設定し、予約機能を ON にしておけば、自動的に再生を始めます。

再生を AM モード、FM モード、MUSIC モードから選択します。開始、終了時刻を設定します。

MUSIC モードを選択した場合は、再生するファイルを選択します。

AM モードまたは FM モードを選択した場合は、放送局を P R E - S E T から選択します。また [>>], [>>>] を押して、周波数を手動で選択することもできます。

予約が設定されている状態で電源を消すと、赤色 LED が点滅し予約があることを知らせます。

操作ができない状態

次の場合は、予約再生操作ができません。

- ・ MUSIC モードの時のファイル再生中。録音中
- ・ MUSIC モードの時のファイル一時停止中。予約再生中。
- ・ 録音中
- ・ 録音一時停止中
- ・ その他の設定操作中

操作手順

(参照) 予約操作/予約設定操作----ページ (P.47)

注意事項

- ・ 予約設定の前に、本機の日付と時間が正確に設定されていることを確認してください。
- ・ 予約の開始時刻と終了時刻が同じ時刻の場合など、有効予約時間が設定された画面に「終了時刻が無効です」と表示されます。

予約

上記のような場合は予約を保存することができません。

・ 使用中に赤色の LED が点滅し続けている場合は、次の予約が残ったメモリーに入らないことを現わしています。

予約設定操作

自動的に録音。再生を始めるための各種項目を設定します。また、設定した予約内容を確認します。予約が設定されている状態で電源を切ると、赤色 LED が点滅し、予約があることを知らせます。

操作ができない状態

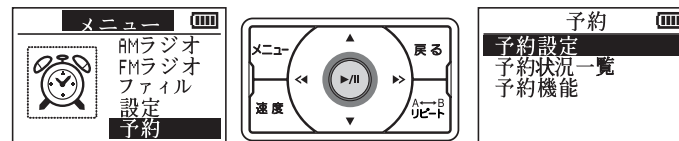
次の場合は、予約再生操作は実施することができません。

Timers /MUSIC モードの時のファイル再生中。録音中

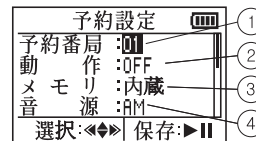
Timers /MUSIC モードの時のファイル一時停止中。予約再生中

操作手順

1 予約画面を下記のように表示します。

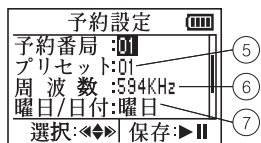


2 各項目を設定します。

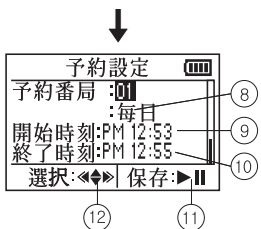


- ① 予約番号
- ② 動作状態(OFF、録音、再生)
- ③ メモリー
- ④ 音源(AM、FM、MIC、LINE、)
⇒ ディスプレイ表示が音源になります

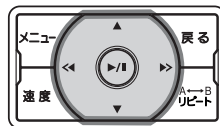
予約



- ⑤ ラジオプリセット番号
- ⑥ ラジオ周波数
- ⑦ 曜日 (日付) 指定



- ⑧ 選択された曜日
- ⑨ 開始時間
- ⑩ 終了時間
- ⑪ 選択確定
- ⑫ 左右UP,DOWN選択



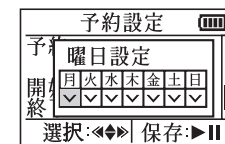
予約の設定項目は以下のとおりです。

動作を保存する場合は、番号選択の後 [▶/||] を押します。

設定項目	選択項目	内容
① 予約番号	01 ~ 20	予約番号を 01 ~ 20 から選択します。
② 動作	OFF	予約動作を OFF にします。
	録音	予約録音します。
	再生	予約再生します。(ラジオの受信を含む)
③ メモリー	内蔵メモリー	内蔵メモリーを使います。
	外部メモリー	メモリーカードを使います。(micro SD&SDHC) カードが装着されていない場合は「カードがありません」と表示されて選択することができません。
④ 音源	音源は下の動作状態によって変わることがあります。	
動作を録音に選択する場合、音源は以下のとおりです。		
録音	AM	AMラジオを予約録音します。
	FM	FMラジオを予約録音します。
	MIC	マイク予約録音します。

予約

録音	MIC	予約録音動作の時、LINE/MIC 端子(外部入力端子)にマイクが接続されていればマイクから録音され、接続されていなければ内蔵マイクで録音します。
	LINE	ライン入力の音源を予約録音します。予約録音動作の時、LINE/MIC 端子にケーブルが接続されていなくても録音は始まります。
動作を再生に選択した場合、音源は以下のとおりです。		
再生	AM	AMラジオを再生します。
	FM	FMラジオを再生します。
	FILE	MUSIC モードのファイルを再生します。
音源再生AM&FMラジオに選択した場合。		
⑤ プリセット NO	01 ~ 10	ラジオの pre-set No を選択します。
⑥ 周波数	AM:KHz	AM 周波数を表示します。
	FM:MHz	FM 周波数を表示します。
音源再生をFILEに選択した場合。		
FILE	フォルダ	再生するファイルが入っているフォルダを [◀◀], [▶▶] で選択します。フォルダに階層があっても [◀◀], [▶▶] を押せば順番に表示されます。フォルダがない時は「NO-FOLDER」と表示されます。
	FILE	再生するファイルを [◀◀], [▶▶] で選択します。FOLDERに選択したフォルダ内のファイルが順次表示されます。
⑦ 曜日/日付け	曜日	予約を曜日に設定します。
	⇒⑧曜日/日付で「曜日」を選択した場合曜日指定 [◀◀, ▶▶] KEYを押して希望する曜日項目に移動した後、[▼] KEYを押してチェックをします。この表示のアイコンは(w)です。チェックされた曜日を[▼] KEYを押せば解除され、保存するためには [▶/] KEYを押して保存してください。	



予約

	日付け	予約したい日時に設定します。 ⇒⑦曜日/日付で「日付」を選択した場合 日付指定 設定した日時に予約を動作させます。
⑨開始	開始時刻	予約録音及び再生開始の時間、分を設定することができます。 AM:午前、PM:午後
⑩終了	終了時刻	予約録音及び再生開始の時間、分を設定することができます。 AM:午前、PM:午後
⑪確定	保存	選択及び予約を保存する場合 (▶/⏸)
⑫選択	選択	項目ごとに左右選択ができます。 (▲, ▼, ▶▶, ◀◀)

3 入力後 [▶/⏸]、[戻る]または[メニュー]を押します。

“設定を保存?”という文字が表示されます。設定を保存する場合には [◀◀] を押して「はい」を選択して、[▶/⏸]を押すと予約が設定されます。

4 設定した内容を保存しない場合は [▶/⏸]、[戻る]または[メニュー]を押し、“設定を保存?”の文字が表示されたときに「いいえ」を選択して、[▶/⏸]を押します。

[メニュー]を押すとメインメニュー画面に戻ります。

一度設定した予約を変更する場合は、上書き保存してください。

一度設定した予約を無効にする場合は、「動作」の項目を「OFF」に設定してください。

注意事項

- ・予約設定操作をする前に、必ず「カレンダー設定」を実施してください。
- ・有効な予約時間が設定されていない場合、「終了時刻が無効です」と表示されて予約を登録することができません。
- ・予約内容を変更しても予約を中止すると変更した予約内容は無効になります。

予約

予約状況一覧表

設定した予約を20件まで一覧表示します。

一覧から予約番号を選択して、[▶/⏸]を押せば予約確認/設定操作を実施することができます。

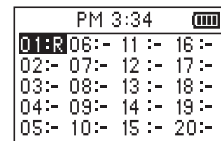
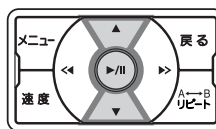
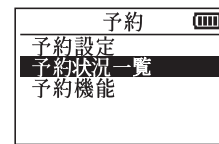
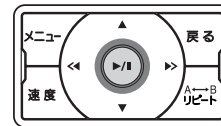
PM 3:34			
01:-	R 06:-	11 :-	16 :-
02:-	07:-	12 :-	17 :-
03:-	08:-	13 :-	18 :-
04:-	09:-	14 :-	19 :-
05:-	10:-	15 :-	20 :-

操作ができない状態

次の場合は、予約状況一覧操作を実施することができません。
録音中、録音一時停止中、予約再生中、その他の設定操作中

操作手順

1 予約状況一覧画面を下画面のように操作します。

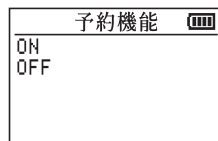


2 予約内容を確認または変更する場合は、[◀◀]、[▶▶]を押して確認したい予約番号を選択し、[▶/⏸]を押します。

予約機能

すべての予約設定に対して予約のON/OFFを設定します。

予約機能がOFFの場合、予約が設定されていても予約録音または予約再生されません。



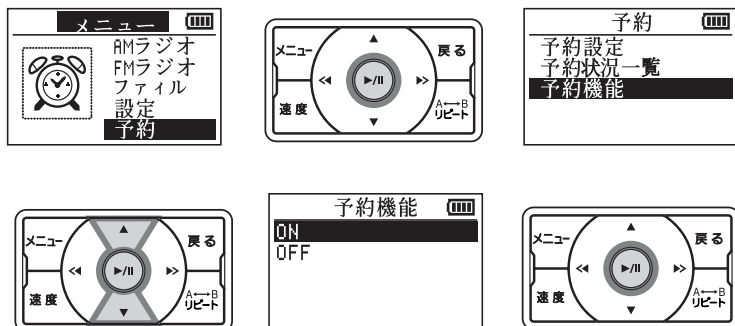
操作ができない状態

次の場合は、予約機能操作ができません。

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル一時停止中
- ・その他設定操作中

操作手順

下記図のように、予約機能画面でON/OFFを設定します。



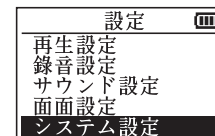
注意事項

- ・予約録音または予約再生を有効にする場合は、予約機能を必ずONにしてください。

システム設定操作

本機のシステムに関する設定操作をします。

システムの設定には次の項目があります。



1. カレンダー設定
2. スリープタイマー
3. 自動オフタイマー
4. 設定値初期化
5. フォーマット
6. 地域設定
7. 時刻自動修正
8. システム情報

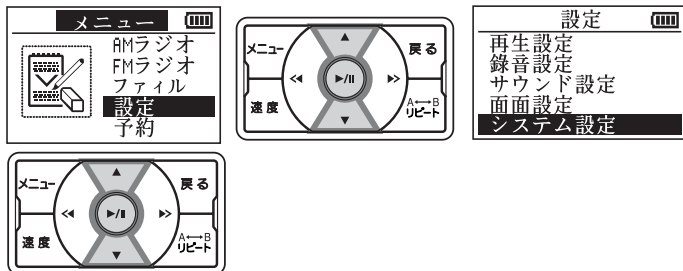
操作ができない状態

次の場合はシステム設定ができません。

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

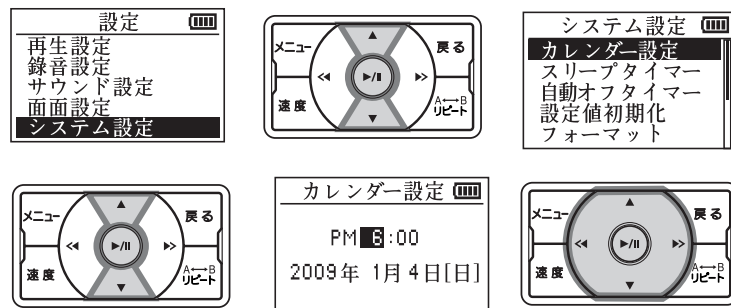
- 1 操作している動作があれば中止します。
設定操作をしている場合は、[メニュー]を押して、各モードのトップ画面に戻ってください。
- 2 [メニュー]を押します。
メニュー画面が表示されます。



- 3 [▲]、[▼] を押して「設定」を選択します。
設定画面が表示されます。
- 4 [▲]、[▼] を押して「システム設定」を選択します。
[▶/||] を押します。システム設定画面が表示されます。
- 5 上記のシステム項目の各設定操作をします。

操作手順

- 1 カレンダー設定画面で「年」、「月」、「日」、「時」、「分」を設定します。
曜日は月、日の設定によって自動的に設定されます。



- 2 [▶/||] を押します。
カレンダーが設定されました。

注意事項

- ・設定の途中に「メニュー」を押すと、カレンダー設定を中止してトップ画面に戻って来ます。

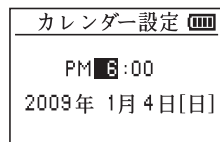
カレンダー設定

本機の日付・時間を設定します。
購入時は設定されていません。
本機を使用する場合には、はじめにこの設定が必要です。
本機を長期間放置しておいた場合、この設定はリセットされます。

操作ができない状態

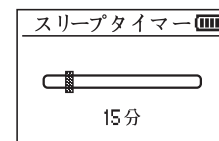
次の場合はカレンダーの設定ができません。

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル一時停止中
- ・その他の設定操作中



スリープタイマー

ファイルの再生中、一時停止中、録音中、AM/FM モードの時に、一定の時間経過すると自動的に電源を OFF にします。

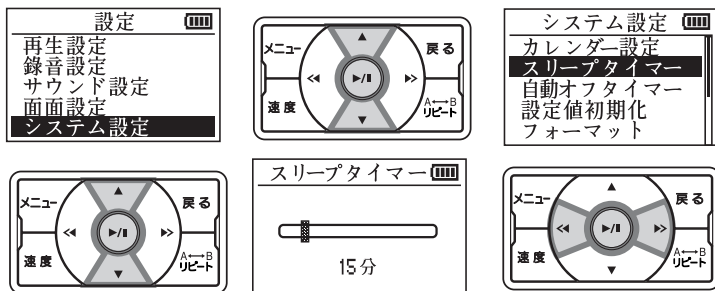


操作ができない場合

- 以下の場合は、スリープタイマー設定操作ができません。
- ・予約再生中
 - ・その他の設定操作中

操作手順

- 1 スリープ画面で「OFF」、「15分」、「30分」、「60分」、「90分」、「120分」、「180分」、「240分」、「300分」から設定します。



- 2 [▶/||] を押します。
選択した時間が設定されます。

注意事項

- ・設定途中に「メニュー」を押すと、スリープタイマー設定操作を中止してトップ画面に戻ります。
- ・スリープタイマーは一度動作するか、電源を手動で消せば解除されます。
- ・予約動作中は、スリープタイマーが設定されていても電源が切れることはありません。

自動オフタイマー

ボタン操作のない状態が一定時間続くと自動的に電源をOFFにします。

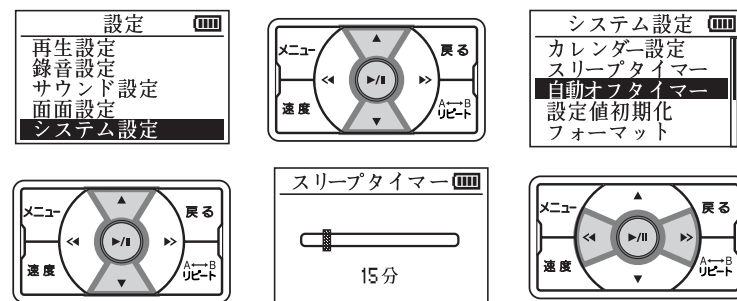
操作ができない場合

以下の場合は、自動オフタイマー設定操作ができません。

- ・予約再生中
- ・その他の設定操作中

操作手順

- 1 自動オフタイマー画面で「OFF」、「1分」、「3分」、「5分」から設定します。



- 2 [▶/||] を押します。
選択した時間が設定されます。

設定値初期化

設定項目を工場出荷の時の設定(初期設定)に戻します。

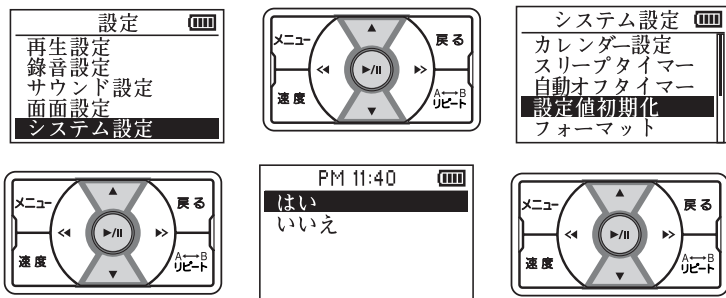
操作ができない状態

次の場合は設定値初期化ができません。

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

1 設定値画面で設定値を初期化するかを決定します。



2 [▶/||]を押します。

選択した項目が“はい”の場合初期化され、“いいえ”の場合は初期化されません。

注意事項

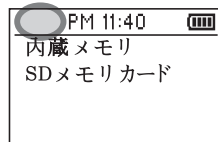
- ・設定途中に「メニュー」を押すと、設定値初期化を中止してトップ画面に戻ります。
- ・設定値初期化をした場合、初期化する前の設定に戻すためにはもう一度設定する必要があります。
- ・予約内容は初期化されません。

フォーマット

内蔵メモリー、メモリーカードを初期化します。本機で録音、削除を何度も繰り返すと、内蔵メモリーやメモリーカードの作業効率が落ちて正常に録音、再生ができなくなる事があります。

このような症状をあらかじめ防ぐため、1ヶ月に1回程度、内蔵メモリー、メモリーカードをフォーマットすることをお勧めます。

電池の残量が一つ(☐)以下の状態ではフォーマットの動作ができません。



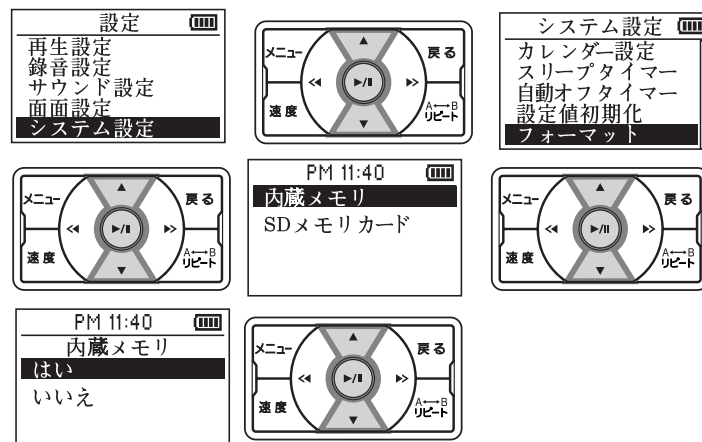
操作ができない状態

次の場合は、フォーマット操作はできません。

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

1 フォーマット画面で「内蔵メモリー」または「SDメモリーカード」から、フォーマットするメモリーを選択します。

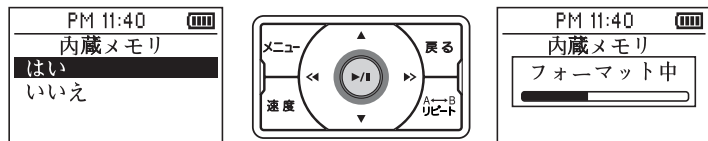


2 [▶/||]を押します。

選択した項目が“はい”の場合は、データがフォーマットされ、“いいえ”の場合はフォーマットされず、システム設定画面に戻ります。

“はい”を選択すると下図の画面に変わり、メモリーがフォーマットされます。

システム設定



注意事項

- ・フォーマットされたメモリーは修復できませんのでお気をつけください。
- ・フォーマットすると、内蔵メモリーまたはメモリーカード内のすべてのファイルやフォルダが削除されます。保存したいファイルは、あらかじめパソコンに保存してください。
- ・内蔵メモリーをフォーマットしても、予約の設定内容やメインメニューの設定内容は残ります。

地域設定

AM / FM ラジオの放送局をプリセットに自動登録します。

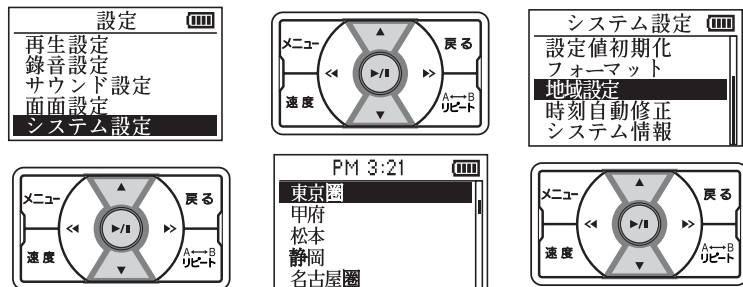
操作ができない状態

次の場合は地域設定ができません。

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

1 地域設定画面で下の「設定可能な地域一覧」で確認した地域を設定します。



システム設定

設定可能な地域一覧

札幌	奈良
青森	和歌山
秋田	大阪圏
盛岡	鳥取
山形	松江
仙台	広島
福島	山口
宇都宮	高松/岡山
水戸	徳島
前橋	松山
東京圏	高知
甲府	福岡
松本	北九州
静岡	佐賀
名古屋圏	長崎
津	大分
新潟	熊本
富山	宮崎
金沢	鹿児島
福井	那覇
大津	新幹線

2 [▶/||] を押します。

どの地域を選択しても、FMのプリセット番号 1(チャンネル 1)には、選択した地域で受信することができるNHK-FM放送局が登録されます。選択した地域を確認し、システム設定画面に戻ります。

時刻自動補正

時刻自動修正をONに設定すると、ラジオの時報を自動受信して、時刻を正確な時間に修正します。

操作ができない状態

次の場合は時刻自動修正ができません。

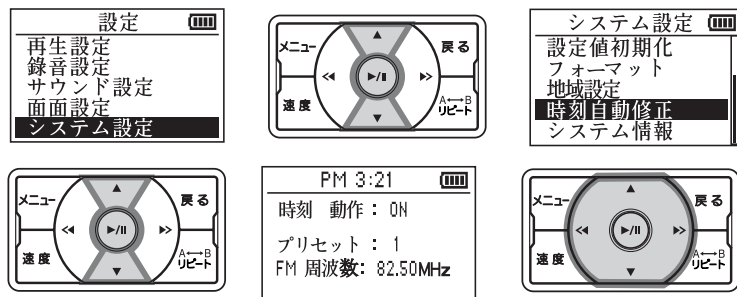
- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

1 時刻自動修正画面で「ON」または「OFF」を設定します。

ON に設定した場合は時刻自動修正画面が表示されます。

以下の画面手順に基づいて操作してください。



2 [▼] を押して、プリセットに移動します。

3 [◀], [▶] を押して、「プリセットNo.」を選択します。

NHKの周波数がプリセットに登録されていない場合は手で周波数を設定します。

4 [▼] を押して、周波数に移動します。

5 [◀], [▶] を押して、周波数を設定します。

6 [▶/||] を押します。

時刻の自動修正ONを確定し システム設定画面に戻ります。

注意事項

- ・設定途中に「メニュー」を押すと、時刻自動修正を中止してトップ画面に戻ります。
- ・時刻自動修正で修正することができる範囲は時報の±2分間です。ご使用前にカレンダー設定で現在の時刻を誤差2分以内になるように設定してください。
- ・NHK-FMを受信させる場合は、イヤホンを接続してください。多少のノイズがあっても修正機能は働きますが、受信状況が悪いと動作ができなくなります。

NHKのラジオが良好に受信することができない場合は、誤動作を防ぐために時刻自動修正機能を「OFF」にしてください。

時刻自動修正機能に関して

- ・本機の内部時計はとても高い精密度を持っていますが、長期的には実際の時刻からの狂いが生じます。この狂いを自動で修正して、より正確な時刻に予約録音を始めるため、時刻自動修正機能を搭載しています。
- ・自動修正機能は、一日一回NHKの12時の時報を受信して時間を自動的に修正します。ただし、地域やプログラムの報道内容によって時報のお知らせがない場合があります。その場合、時間は自動修正されません。
- ・本機が動作している場合、自動修正機能は動きません。

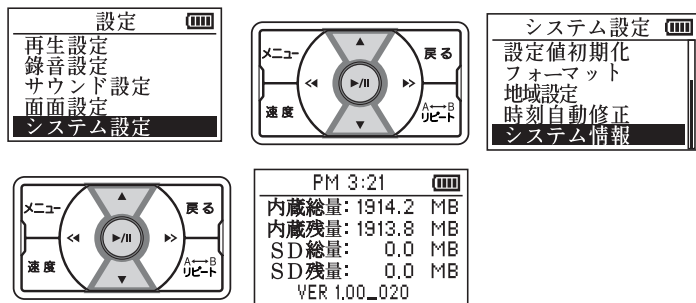
システム設定

時刻自動修正機能を正しく動作させるためには

- 1 本機の内部時計を分単位に正確に合わせてください。
秒単位は多少ずれていても問題ありません。
- 2 自動修正機能を「ON」にしてNHKの周波数を設定します。
- 3 本製品に付属のイヤホンを接続します。(NHK-FMを受信させる場合)
- 4 設定したNHKの受信状況をスピーカーで確認します。
本機を受信状況ができるだけ良い方向に向けます。
- 5 本機の電源をOFFします。
動作中には自動修正機能は動作しません。

システム情報

現在のメモリー総量と残量、ソフトウェアのバージョンを表示します。



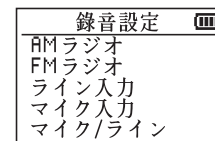
録音設定

録音設定操作

本機の録音に関する設定操作をします。

録音設定には次の項目があります。

- AM ラジオ
- FM ラジオ
- ライン入力
- マイク入力
- マイク/ライン
- シンクロ録音



操作ができない状態

次の場合は録音設定ができません。

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

AM ラジオ

AM ラジオの録音ビットレート(録音音質)を設定します。

初期設定は 32Kbps に設定されています。

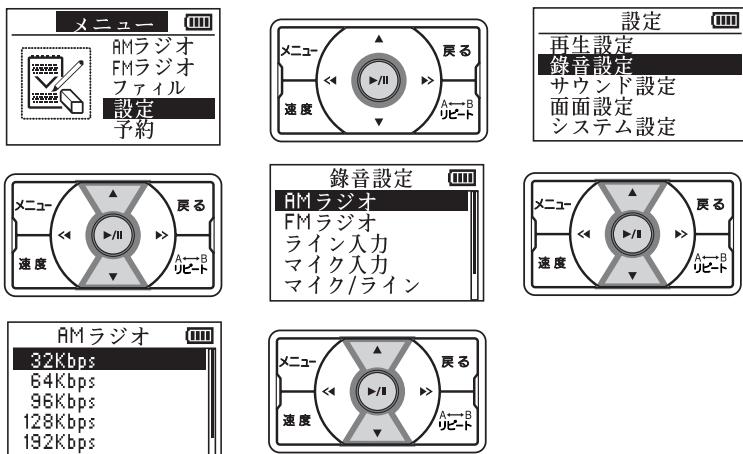
操作ができない場合

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

- 1 AMラジオ画面で録音ビットレートを「32Kbps」、「64Kbps」、「96Kbps」、「128Kbps」、「192Kbps」、「256Kbps」から設定します。

以下の画面手順に基づいて操作してください。



- 2 [▶/||]を押します。

選択したビットレート値が設定されます。

注意事項

- 設定途中に「メニュー」を押すと、録音設定を中止してトップ画面に戻ります。
- ビットレート値が大きいほど音質は向上しますが、録音に必要なメモリー容量は増加します。

FMラジオ

FMラジオの録音ビットレート(録音音質)を設定します。

初期設定は 96Kbpsに設定されています。

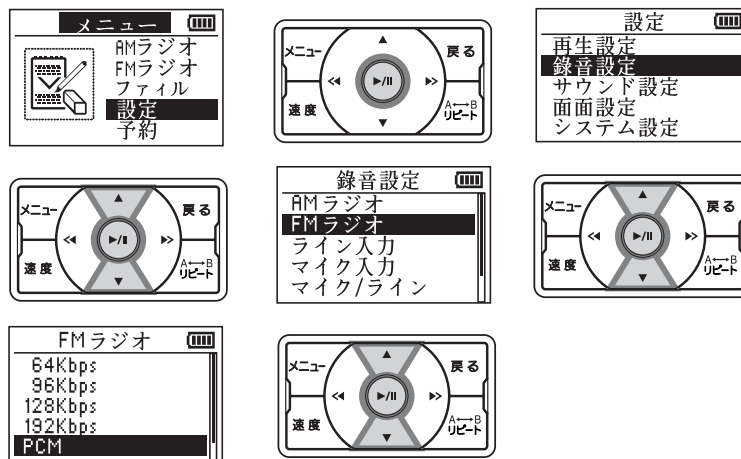
操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- その他の設定操作中

操作手順

- 1 FMラジオ画面で録音ビットレートを「32Kbps」、「64Kbps」、「96Kbps」、「128Kbps」、「192Kbps」、「PCM」から設定します。

以下の画面手順に基づいて操作してください。



- 2 [▶/||]を押します。

選択したビットレート値が設定されます。

注意事項

- 設定途中に「メニュー」を押すと、録音設定を中止してトップ画面に戻ります。
- ビットレート値が大きいほど音質は向上しますが、録音に必要なメモリー容量は増加します。

録音設定

ライン入力

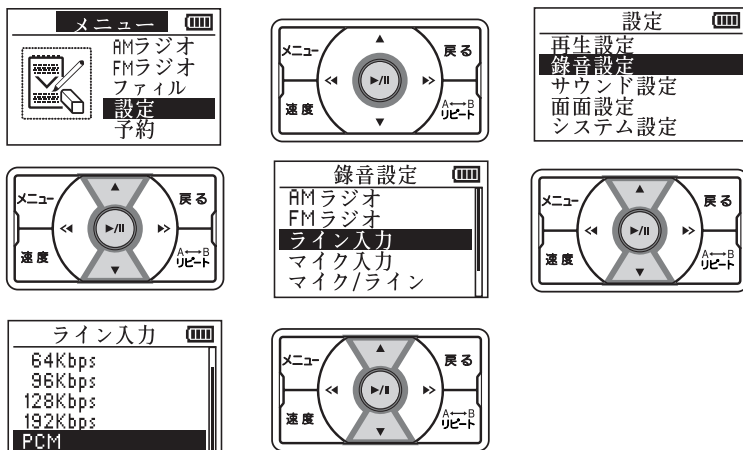
外部器機録音の録音ビットレートを調整することができます。
初期設定は128Kbpsに設定されています。

操作ができない状態

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

- 1 ライン入力画面で録音ビットレートを「32Kbps」、「64Kbps」、「96Kbps」、「128 Kbps」、「192Kbps」、「PCM」設定します。
以下の画面手順に基づいて操作してください。



- 2 [▶/||] を押します。

選択したビットレート値が設定されます。

録音設定

注意事項

- ・設定途中に「メニュー」を押すと、録音設定を中止してトップ画面に戻ります。
- ・ビットレート値が大きいくほど音質は向上しますが、録音に必要なメモリー容量は増加します。

マイク入力

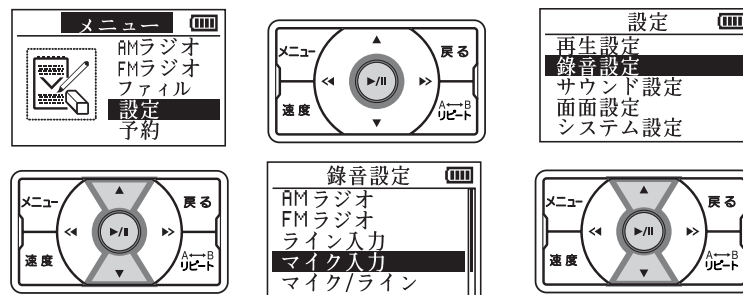
内臓マイクの録音ビットレート(録音音質)を設定します。
初期設定はPCMに設定されています。

操作ができない場合

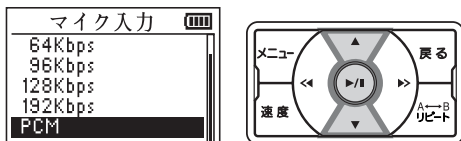
- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

- 1 マイク入力画面で録音ビットレートを「32Kbps」、「64Kbps」、「96Kbps」、「128Kbps」、「192Kbps」、「PCM」設定します。
以下の画面手順に基づいて操作してください。



録音設定



- 2 [▶/||] を押します。
選択したビットレート値が設定されます。

注意事項

- 設定途中に「メニュー」を押すと、録音設定を中止してトップ画面に戻ります。
- ビットレート値が大きいほど音質は向上しますが、録音に必要なメモリー容量は増加します。

マイク/ライン

ライン入力の種類を設定します。

市販のマイクを接続して録音する場合は、「マイク(モノラル)」または「マイク(ステレオ)」で設定します。

市販のオーディオケーブルを接続して録音する場合は、「ライン(ステレオ)」に設定します。

初期設定は「ライン(ステレオ)」に設定されています。

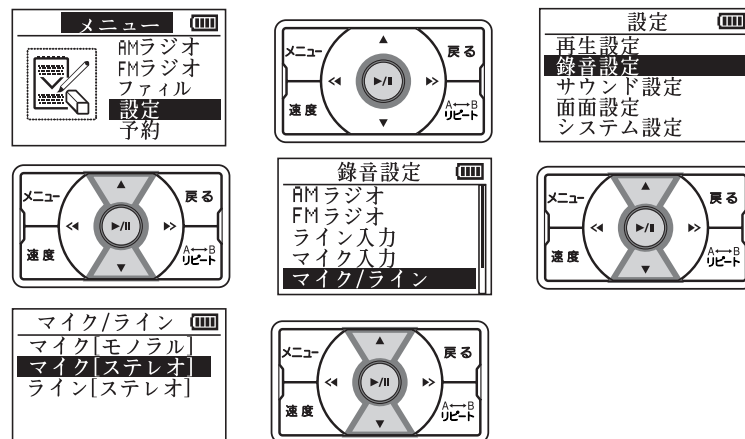
操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- その他の設定操作中

録音設定

操作手順

- 1 以下の画面手順に基づいて操作してください。



- 2 [▶/||] を押します。
ライン入力種類が設定されます。

シンクロ録音

シンクロ録音時の無音検出時間を設定します。

シンクロ録音とは、音楽CDなどを録音する場合、曲と曲の間の無音部分を検出して曲を区分する録音方法です。

無音検出時間は、「検出しない」、「3 秒」、「4 秒」、「5 秒」、から選択します。

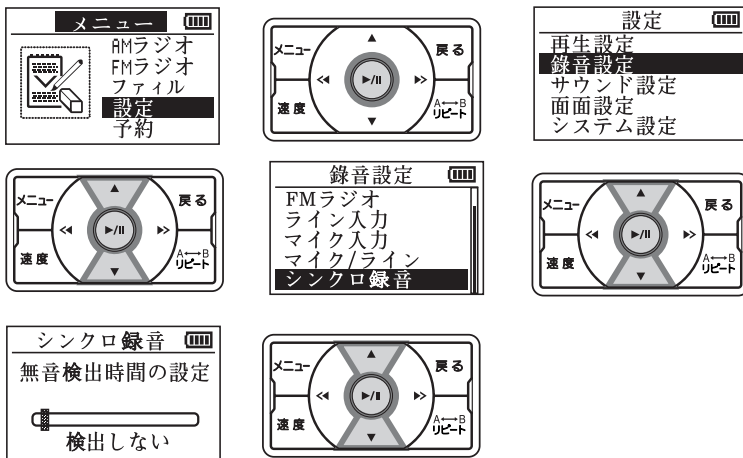
操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- その他の設定操作中

録音設定

操作手順

以下の画面手順に基づいて操作してください。



[検出しない]

[録音/停止] を押して手動録音を始めます。

録音中 [▲] を押すと、その時点でファイルを終了し、続いて新しいファイルに録音を始めます。

[3 ~ 5 秒]

[録音/停止] を押した後、オーディオ機器からの入力信号を感知すると自動で録音を始めます。

曲と曲の間の無音部分を検出して曲を区分しながら自動で多数の曲を録音します。

設定した無音検出時間を越える無音を検出すると自動的に録音を停止します。

[▶/||] を押します。

選択した無音検出時間が設定されます。

サウンド設定

サウンド設定操作

本機のサウンドに関して設定操作をします。

ファイルの再生または一時停止中にもサウンドの設定はできます。

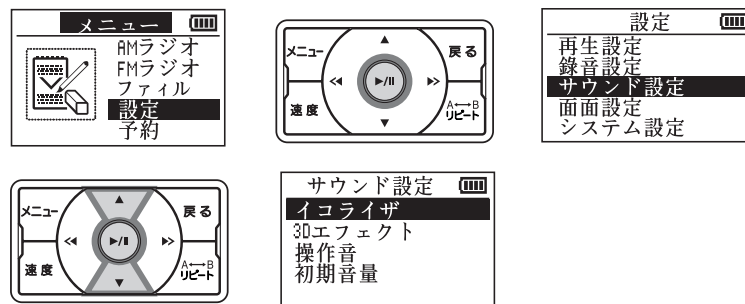
操作ができない状態

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

サウンド設定には次の項目があります。

- イコライザ
- 3D エフェクト
- 操作音
- 初期音量

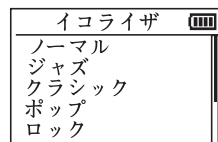


イコライザ

イコライザ(音質)機能を設定します。

再生する曲のジャンルに合わせて、最適な音質を選択できます。

イコライザ機能には、以下の音質があります。



イコライザ機能	音質
ノーマル	標準音質(音質効果はありません。)
ジャズ	鮮明な音質でジャズに最適です。
クラシック	ソフトな音質でクラシックに最適です。
ポップ	伸縮性のある音質でポップに最適です。
ロック	力強いビートの音楽を聞く時に最適です。
ライブ	臨場感のある音質でライブに最適です。
Low-Cut	低音域をカットします。ラジオ等のビート音や電源ノイズを消す時に効果的です。
Filter-High	高音域をカットします。ラジオ等の高周波ノイズを消す時に効果的です。

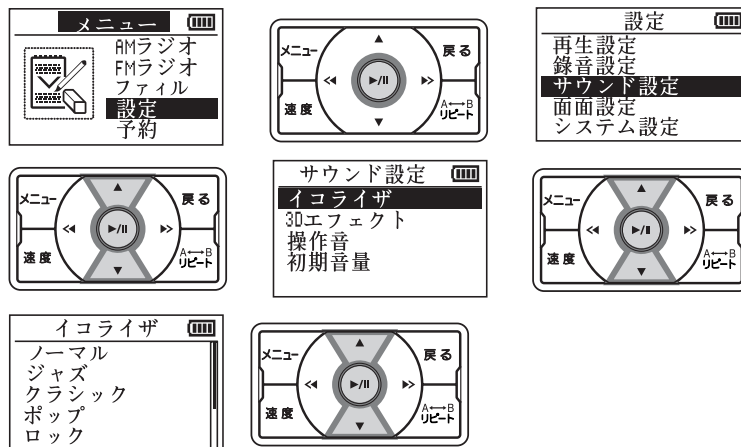
※上記のイコライザではPCMファイルの支援はできません。

操作ができない状態

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

操作手順

以下の画面手順に基づいて操作してください。



[▶/||] を押します。

望む音質を選択して聞いてください。

注意事項

- ・設定中に「メニュー」を押すと、サウンド設定を中止してトップ画面に戻ります。

3Dエフェクト

音に広がりを与える3D効果機能を設定します。

初期設定は「OFF」に設定されています。

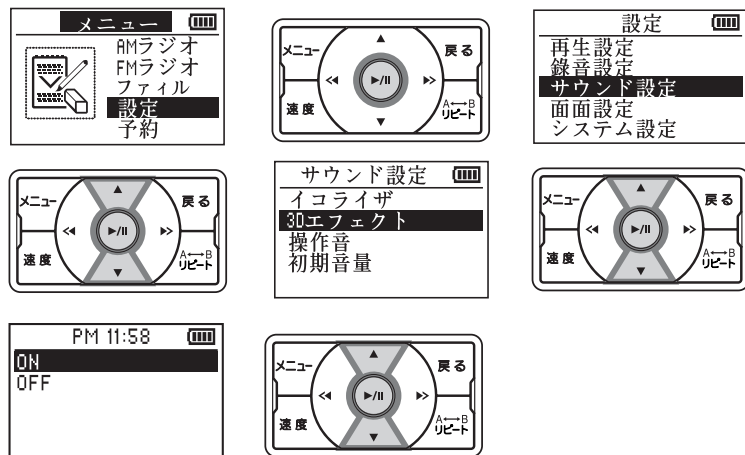
操作できない状態

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

サウンド設定

操作手順

以下の画面手順に基づいて操作してください。



[▶/||] を押します。

3DエフェクトのON/OFFを設定します。

操作音

ボタン操作による操作音を設定します。
初期設定は「OFF」に設定されています。

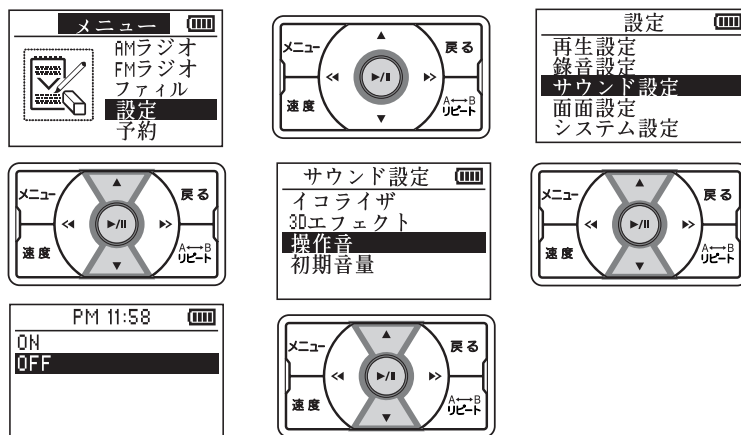
操作ができない状態

- ・録音中
- ・録音一時停止中
- ・予約再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生中
- ・タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- ・その他の設定操作中

サウンド設定

操作手順

以下の画面手順に基づいて操作してください。



[▶/||] を押します。

操作音のON/OFFを設定します。

初期音量

10～25 レベルの間で1レベル刻みで設定できます。

初期設定は「15」に設定されています。

初期音量の設定値以上で電源をOFFにすると、次に電源をONにした時には設定値に戻ります。

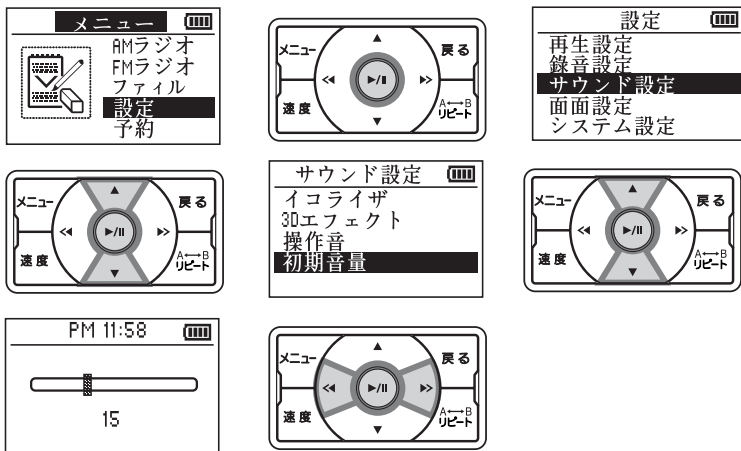
初期音量以下の音量で電源をOFFにすると、次に電源をONにした時には電源をOFFにした時の設定値になります。

操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生中
- タイマー/ミュージックのファイル再生一時停止中
- その他の設定中

操作手順

1 操作画面は次のとおりです。



2 [▶/||] を押します。

選択した音量が初期値として設定されます。

再生設定操作

本機のファイル再生に関する設定操作をします。

再生設定には次の項目があります。

- 再生スタイル
- リピート

再生スタイル

ファイルを再生する時の再生方法を選択します。

フォルダ再生、全ファイル再生、お気に入り再生、ブックマーク再生を選択します。

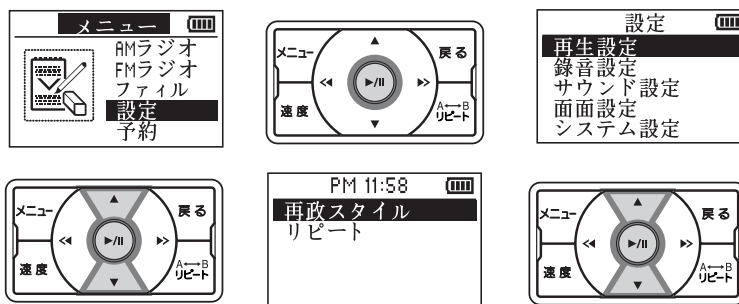
初期設定は「フォルダ再生」に設定されています。

操作ができない状態

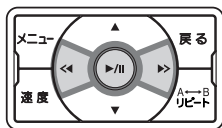
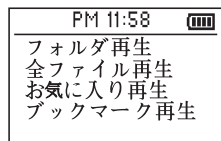
- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- その他の設定中

操作手順

1 操作画面は次のとおりです。



再生設定



- 2 [▶/||] を押します。
再生スタイルを選択して再生してください。

- 3 機能的な説明
38 ページを参照してください。

注意事項

設定途中に「メニュー」を押すと、再生設定を中止してトップ画面に戻ります。

リピート

ファイル再生時のリピート機能方法を設定します。
全曲再生、1 曲再生、全曲リピート、ランダムリピート、1 曲リピートから選択します。
初期設定は「全曲再生」に設定されています。

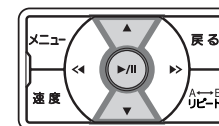
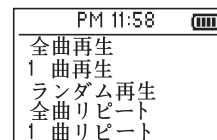
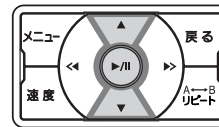
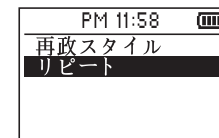
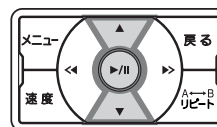
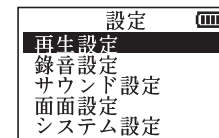
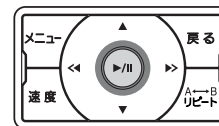
操作ができない状態

録音中
録音一時停止中
予約再生中
その他の設定中

再生設定

操作手順

- 1 操作画面は次のとおりです。



- 2 [▶/||] を押します。
選択したリピート方法が設定されます。

- 3 機能的な説明
44 ページを参照してください。

注意事項

設定途中に「メニュー」を押すと、再生設定を中止してメインメニュー画面に戻ります。

画面設定

画面設定操作

本機の画面に関する設定操作をします。

画面設定には次の項目があります。

- AM画面表示
- バックライト時間
- コントラスト
- ID3タグ

AM画面表示

AMモード時の画面表示を設定します。

「常時ON」で設定すると、画面はいつも表示されます。

「OFF」に設定すると、2秒間ボタン操作がない場合に画面が消えます。

液晶画面の動作ノイズによって、AMラジオが聞き取りにくい場合など、画面表示を「OFF」に設定するとノイズを軽減することができます。

初期設定は「常時ON」に設定されています。

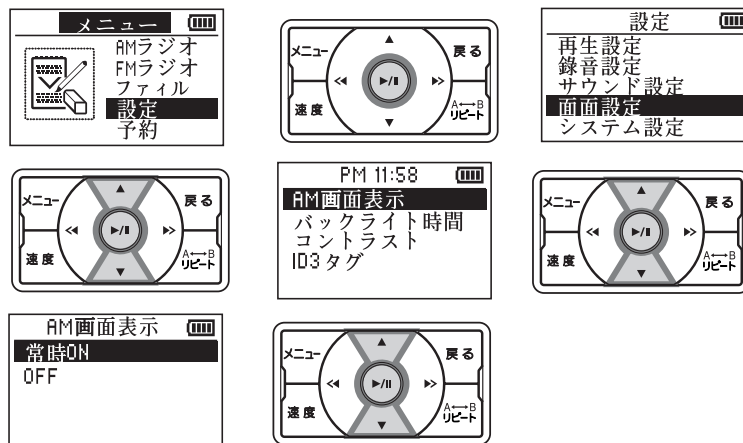
操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- その他の設定中

画面設定

操作手順

1 操作画面は次のとおりです。



2 [▶/||]を押します。

選択したAM画面表示方法が設定されます。

本画面はAMラジオの時だけ動作します。

AM受信時に画面が消えていても、ボタン（どれでも）を押せば、約2～3秒画面に表示されます。

バックライト時間

画面のバックライト点灯時間を設定します。

「OFF」に設定すると、ボタンを操作してもバックライトはつきません。

「1秒」、「3秒」、「5秒」、「10秒」、「20秒」、「30秒」から設定された時間だけバックライトが点灯します。

「連続」に設定すると、バックライトは常時点灯します。

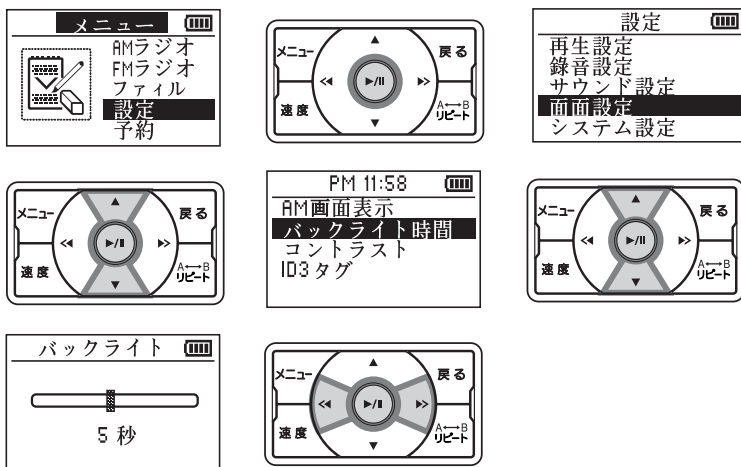
初期設定は「3秒」に設定されています。

操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- その他の設定中

操作手順

1 操作画面は次のとおりです。



2 [▶/||] を押します。

バックライト時間設定を選択すると、選択された時間に設定されます。バックライト設定画面で「OFF」、「1秒」、「3秒」、「5秒」、「10秒」、「20秒」、「30秒」、「連続」から設定が可能です。

コントラスト

画面のコントラスト(濃淡)を設定します。

01~10レベルの間で1レベル刻みに選択します。レベルが高いほど濃くなります。

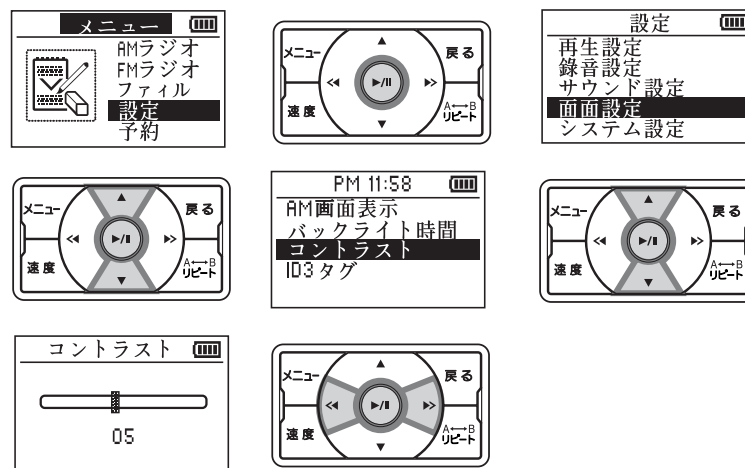
初期設定は「05」に設定されています。

操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- その他の設定中

操作手順

1 操作画面は次のとおりです。



2 [▶/||] を押します

選択したコントラストレベルが設定されます。

ID3タグ

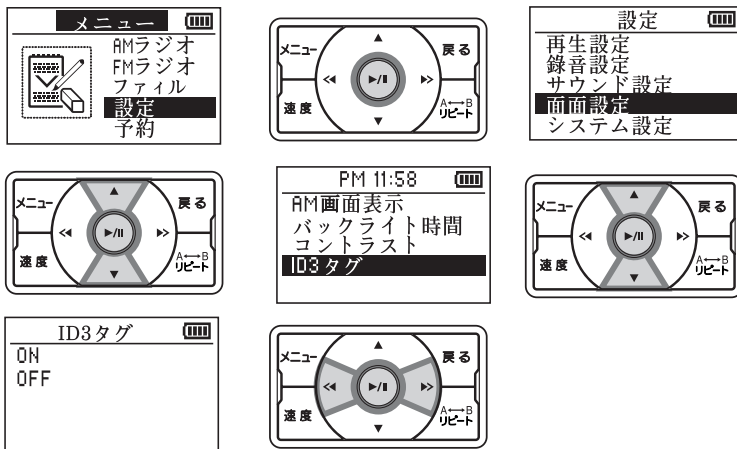
画面に表示されるID3タグ情報の表示を設定します。
初期設定は「OFF」に設定されています。

操作ができない状態

- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- その他の設定中

操作手順

1 操作画面は次のとおりです。



2 [▶/||] を押します

「ON」または「OFF」が設定されます。

注意事項

- 設定途中に「メニュー」を押すと、画面設定を中止してトップ画面に戻ります。
- 本機のID3タグは2.1、2.2、2.3 に対応しており、ID3 タグ情報はUNICODE (UTF-16) を使っています。他の方法で使った場合は、文字の正確な表示ができません。

ファイル編集操作

本機のファイル編集に関する操作をします。
ファイル編集操作には次の項目があります。

- ファイル削除
- ファイルコピー
- ファイル分割
- マーク設定
- マーククリア

編集
ファイル削除
ファイルコピー
ファイル分割
マーク設定
マーククリア

操作ができない状態

AM/FM ラジオモードの時

録音中

録音一時停止中

予約再生中

タイマー/ミュージックモード時のトップ画面表示中 (ファイル分割、マークの時)

タイマー/ミュージックモード時のファイル再生中 (ファイル分割、ブックマーク、ファイル保存/解除の時)

タイマー/ミュージックモード時のファイル再生一時停止中 (ブックマーク、ファイル保存/解除の時)

その他の設定中

操作手順

1 操作している動作があれば停止します。

設定操作をしている場合は、[メニュー] を押しメインメニュー画面に戻ります。

2 「ファイル」を選択します。

3 [▲]、[▼] を押して編集を実施するファイルを選択します。

- 4 [編集] を押します。編集画面が表示されます。
- 5 [▲]、[▼] を押して任意の各設定操作をします。

注意事項

「ファイル分割」、「マーク」を実施する場合は操作手順が違いますので、各操作手順を参照してください。

ファイル削除

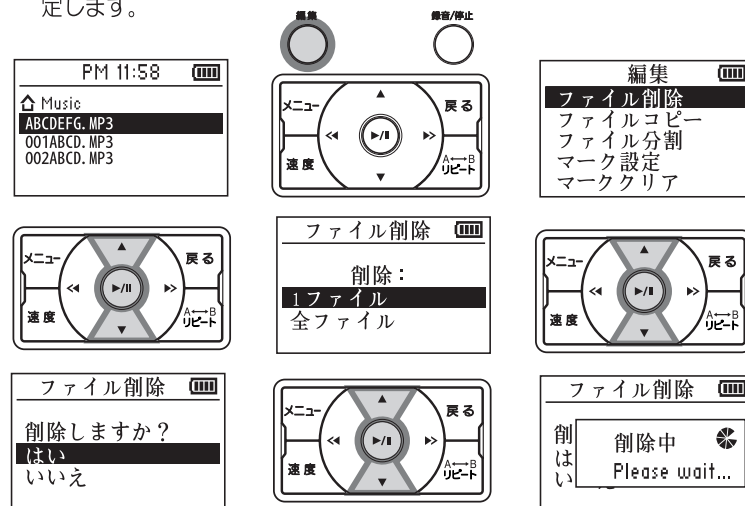
不必要になったファイルを削除します。
 ファイル再生中や一時停止中にも実施することができます。
 フォルダ再生の場合は、フォルダを選択してフォルダ内の全ファイルを削除することができます。
 メモリーカードのファイルも削除することができます。

操作ができない状態

- AM/FM ラジオモードの時
- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- その他の設定中

操作手順

- 1 ファイル削除画面で「1ファイル削除」または「全ファイル削除」を設定します。



2 [▶/||] を押します。

「はい」の場合は、ファイルが削除されます。
「いいえ」の場合は、トップ画面に戻ります。

注意事項

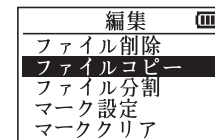
- ・ 本機で削除できるのはファイルのみで、フォルダは削除できません。
- ・ 本機で削除ができるファイルは、本機で再生ができるファイル形式に限定されます。
- ・ 削除されたファイルは復元することができません。お気を付けてください。

ファイルコピー

内蔵メモリー内のファイルをメモリーカードにコピーします。
または、メモリーカード内のファイルを内蔵メモリーにコピーします。

操作ができない状態

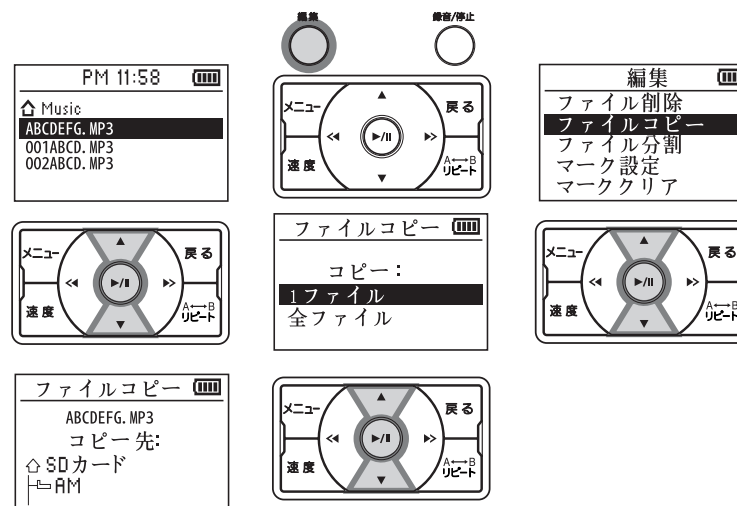
- AM/FM ラジオモードの時
- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- メモリーカード未挿入の時
- その他の設定中



操作手順

1 対象ファイルを選択して、ファイルコピー画面で「1ファイルコピー」または「全ファイルコピー」を設定します。

ファイル再生中、一時停止中に「メニュー」を押した場合は、表示されるメニューの内容が違います。



2 [▶/||] を押します。

ファイルコピー画面が表示されます。

3 [▲]、[▼] を押して「はい」または「いいえ」を選択します。

4 [▶/||] を押します。

「はい」の場合は、ファイルがコピーされます。

手順 1.の「1ファイルコピー」を選択した場合は対象ファイルのみを、「全ファイルコピー」を選択した場合は対象ファイルが含まれたフォルダ内の全ファイルをコピーします。

注意事項

- ・ 同じメモリーにファイルをコピーすることはできません。
- ・ 保護、ブックマーク、お気に入りが設定されたファイルをコピーしても、コピーは保護、ブックマーク、お気に入りマークは付きません。
- ・ フォルダを選択した場合は、フォルダ内の全ファイルのみをコピーできません。指定したフォルダの中にあるサブフォルダはコピーできません。

ファイル分割

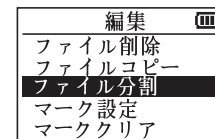
ファイルを一時停止した所から分割ができます。

分割すると、一時停止位置の後ろから別のファイルとして作成されます。

分割した一番目のファイル名には[A]が付き、分割した二番目のファイル名には[B]が付いておりファイル名を見て分割ファイルであることがわかります。

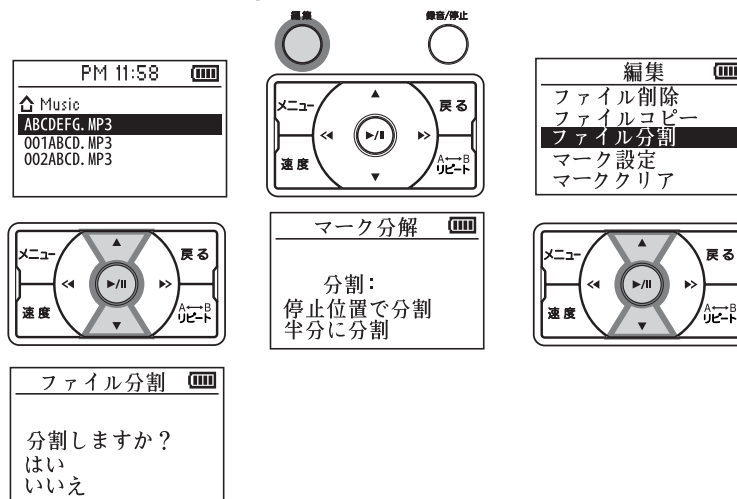
操作ができない状態

- AM/FM ラジオモードの時
- タイマー/ミュージックモードの時のファイル再生中
- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中
- その他の設定中



操作手順

1 ファイル再生中に[▶/||]を押して、一時停止します。



2 ファイル分割画面で「はい」または「いいえ」を設定します。

3 [▶/||] を押します。

「はい」の場合は、ファイルが分割されます。

「いいえ」の場合は、ファイル一時停止の画面に戻ります。

例1)

Step1 基本ファイル:分割しようとする対象ファイル

Step2 再生中一時停止: 分割しようとしたStep1ファイルを再生し、分割ポイントで一時停止、分割を選択します。



Step3 分割されたファイル

分割された一番目のファイル:ファイル名に[A]が付く。

分割された二番目のファイル:ファイル名に[B]が付く。

注意事項

- ・タイマー/ミュージックモードのトップ画面からは、ファイル分割操作をすることができません。
- ・対象ファイルを再生して、一時停止させた状態でのみ、ファイル分割の操作ができます。

マーク設定

ファイルにマークを付けます。

再生スタイルに「ブックマーク再生」、「お気に入り」を選択した時に、ブックマーク、またはお気に入り[★]を設定したファイルのみを再生することができます。

ブックマーク[Ⓞ]を設定すると、ファイルの中で特に注意したい箇所や再確認したい位置が一目で分かります。

マークを設定したファイルには、マークの種類によって、次の記号が一覧等に表示されます。

- ブックマーク再生[Ⓞ]
- お気に入り 再生[★]
- ファイル保護[🔒]

編集	
ファイル削除	
ファイルコピー	
ファイル分割	
マーク設定	
マーククリア	

操作ができない場合

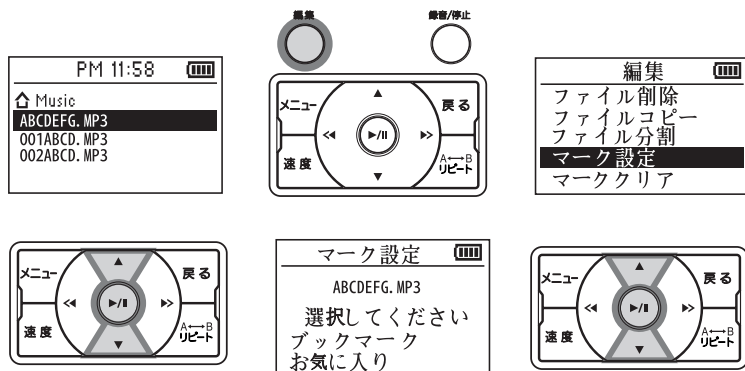
- AM/FM ラジオモードの時
- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中

操作手順

- 1 ファイル再生中に [▶/||] を押して、一時停止します。
- 2 マーク設定画面で「ブックマーク」または「お気に入り」を設定します。
 マークの設定はファイル再生中でも設定ができます。
 ブックマークの設定は、ファイル再生中に [戻る] を押して登録することもできます。
 お気に入りの設定は、ファイル選択中に [速度] を長く押して、登録または解除することもできます。

3 [▶/||] を押します。

選択したマークが設定されます。
操作手順画面は次のとおりです。



注意事項

- ・ファイルのトップ画面から「ブックマーク」または「お気に入り」の設定はできません。
- ・保護 [🔒] されているファイルは編集できません。

マーククリア

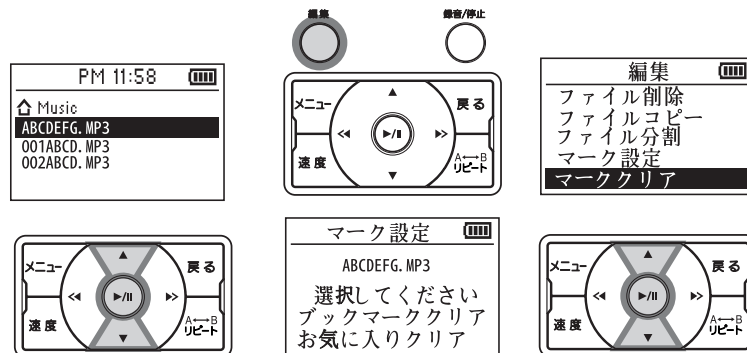
設定したマークを消すことができます。

操作ができない場合

- AM/FM ラジオモードの時
- 録音中
- 録音一時停止中
- 予約再生中

操作手順

- 1 対象ファイルを選択して、マーククリア画面で「ブックマーク」または「お気に入り」マークを消去できます。
- 2 [▶/||] を押すとマークが消去されます。
操作手順画面は次のとおりです。




- 3 [▲]、[▼] を押して「ブックマーク」または「お気に入り」を選択してクリアします。


注意事項


- ・1 ファイルに複数のブックマークが設定されている場合でも、ブックマーククリアをすればすべてのブックマークが消えます。

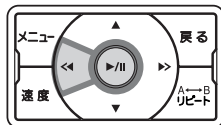
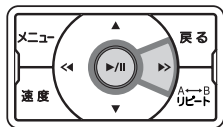
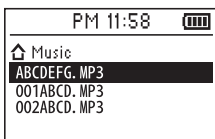
ファイル保護解除[]

ファイル選択中に[]KEYを長く押しすとファイル保護の登録ができます。

保護されたファイルを選択中に[]KEYを長押しするとファイル保護を解除できます。

ファイルが保護されると、ファイル再生中に右下に[]が表示されます。

保護が解除されると、ファイル再生中の右下には[]が表示されません。



本機を付属のUSBケーブルでパソコンに接続して、本機のメモリーをUSBデバイスとして使います。

操作手順

- 1 本機の左横にあるUSB端子に、付属のUSBケーブルを接続します。
- 2 パソコンのUSB端子に、付属のUSBケーブルを直接接続します。
PCが本機を認識します。



・注意事項

- ・本機をPCに接続するとメモリーカードが挿入されていなくても、内蔵メモリーとメモリーカードの二つのドライブが認識されます。
- ・PCからUSBケーブルを取り外す場合は、「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してから取り外してください。
- ・Windows Vista/XP/2000では、Windowsの標準USBドライバーで本機をディスクドライバーとして認識させることができます。
- ・本機がPCに接続され、ドライブを認識している(本機の画面に「USB接続中」と表示されている)間は、タイマー予約は無効になる為、タイマー予約のある場合は気を付けてください。
- ・ハードによっては正常に動作しないことがあります。

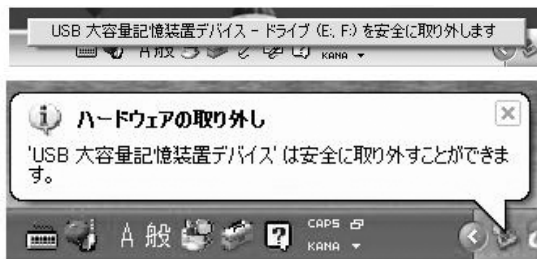
USBケーブルを安全に取り外す

PCからUSBケーブルを外す前に、「ハードウェアの安全な取り外し」をしてください。「ハードウェアの安全な取り外し」をしなくてUSBケーブルを外すと、DATAに損失をもたらすことがあります。

- 1 使用中のファイル、フォルダを閉じます。
- 2 画面の右側下端に表示される装置アイコンをマウス左側ボタンでクリックします。

パソコン接続

- 3 「USB大容量記憶装置デバイス-ドライブ」を安全に取り外します」という文字が現れたらそこをクリックします。その後「ハードウェアの取り外し『USB大容量記憶装置デバイス』は安全に取り外すことができます。」という文字が現れたら、USBケーブルをパソコンから取り外します。

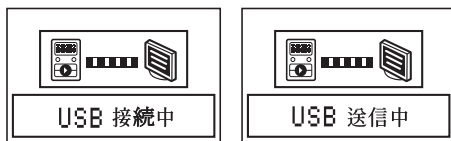


パソコンでの操作

以後の操作は、通常のPC操作と同じです。

本機とPCの双方向でファイルやフォルダをコピーすることができます。

本機とPCを接続した時、ダウンロードやアップロード中には、本機に以下の画面が表示されます。



↑ USB送信中

注意事項

- ・ダウンロード/アップロード中は、絶対にUSBケーブルを外さないでください。
- ・本機のメモリーに録音された内容が破損する恐れがあります。
- ・PCから本機にダウンロードしたファイルやフォルダを本機で表示する時は、半角64文字までです。
- ・PCから本機にダウンロードしたファイルやフォルダの名前が半角で12文字を超えるものがある場合、1つのフォルダ内にセーブできるファイル、フォルダの数は256個より少なくなります。

パソコン接続

漢字等の全角文字は、1文字が半角2文字として数えられます。

PCの種類や設定によって、表示の違う場合があります。

メモリーカードが装着されていない状態でメモリーカードのアイコンをダブルクリックすると、「ドライブにディスクを挿入してください」と表示されます。

この場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

パソコンでのフォーマット

PCで内蔵メモリーまたはメモリーカードを初期化します。

PCでフォーマットする場合、「標準のアロケーションサイズ」を選択してください。

フォーマットすると、AM、FM、Timers (#01~20)、Music、MIC、LINEの各フォルダを全部削除することができます。

注意事項

- ・フォーマットされたメモリーは復元できません。気を付けて操作してください。
- ・PCの種類によって、画面表示の違う場合があります。
- ・PCの設定によってはハードウェアのアイコンが必ず表示されるとは限りません。
- ・メモリーカードをPCや本機でフォーマットすると、他の機器では使うことができなくなる事があります。
- ・内蔵メモリーをフォーマットしても、予約内容と各設定内容は削除されません。

ファイル名

本機で録音したファイルは、自動的に名前(ファイル名)が付きます。
ファイル名の構成は、以下のとおりです。

03 11 - 17 : 46 - MI# 025 . WAV
↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
① ② ③ ④ ⑤⑥⑦ ⑧ ⑨

- ① 録音の月
- ② 録音の日
- ③ 録音開始時刻(24時間表示)
- ④ 録音開始時刻(分)
- ⑤ 録音媒体 (MIC[M]、LINE IN[L])
- ⑥ 録音保存場所 (内蔵メモリー[I]、外装メモリー[S])
- ⑦ 録音ファイル番号の前に付く符号
- ⑧ 録音ファイル番号
- ⑨ 録音形式 (WAV[PCM]、MP3)

フォルダ

自動的に生成されるフォルダ(Files---Timers)

Files

Timers

Timer_#01
Timer_#02
}
Timer_#19
Timer_#20

自動的に生成されるフォルダ(Files---AM、FM、Music、Mic、Line)

Files

AM
FM
Music
Mic
Line

メモリーカード(microSDカード)

本機にメモリーカードを装着すると、本機の内蔵メモリーとは別に録音やファイル保存に使うメモリーを増やすことができます。

本機の内蔵メモリーとメモリーカードはそれぞれ切り替えて使うことができます。

また、メモリーカードに録音したファイルは、メモリーカード単体での持ち運びも可能です。

本機の内蔵メモリーとメモリーカードは別のメモリーとして扱われます。メモリーカードの装着で、本機の内蔵メモリーの録音時間を増やすことや本機の内蔵メモリーを使い切った後に連続してメモリーカードに録音することはできません。

本機で録音やファイル削除を何度も繰り返すと、メモリーの作業効率が低下し、最終的に正常な録音や再生ができなくなる恐れがあります。

このような症状をあらかじめ防ぐため、購入直後、または1ヶ月一回位はメモリーをフォーマットすることをお勧めします。

本機はSDHCカード使用が可能です。

SDメモリーカードのメーカー、初期化状態、品質のバラツキによって、録音可能な時間に差が出る場合があります。(用量が大きくなるほど、誤差が大きくなります)。

注意事項

- ・メモリーカードのファイル再生中、または録音中には絶対にメモリーカードを引き抜かないでください。
- ・メモリーカードの取り扱い、使用するメモリーカードの取り扱い説明書を参照してください。
- ・メモリーカードの挿入が難しい場合は、無理に挿入せずにメモリーカードの方向を確認してください。
- ・メモリーカードが挿入された状態で無理に抜かないでください。指で押すと、メモリーカードが押し出され抜き取ることができます。

ボタン操作によるフォーマット

本機の動作が不安定な場合は、ボタン操作によるフォーマットをします。
またフォーマットする方法には、二つの方法があります。

一般的なフォーマット

動作が不安定で保存されたファイルを削除する場合、フォーマットをします。
動作順序は

- 1、電源 OFF
- 2、ホールドをオONにする
- 3、1番項目と 2番項目が設定された状態で[▶/||]と[戻る]を同時に5秒間
押すと内蔵メモリーの中にあるファイルがフォーマットされます。
もう一度慎重に考えてからフォーマットをしてください。

各モード録音時間(メモリー2G基準)

マイク録音時間

録音フォーマット	PCM	MP3				
録音モード	WAV	32Kbps	64 Kbps	96 Kbps	128 Kbps	192 Kbps
録音音質	44.1K 16BIT STEREO	32KHz	32KHz	44.1KHz	44.1KHz	44.1KHz
録音時間	3H09M	139H21M	69H40M	46H27M	34H50M	23H13M

AM ラジオ録音時間

録音フォーマット	MP3					
録音モード	32 Kbps	64 Kbps	96 Kbps	128 Kbps	192 Kbps	256 Kbps
録音音質	32KHz	32KHz	44.1KHz	44.1KHz	44.1KHz	44.1KHz
録音時間	139H21M	69H40M	46H27M	34H50M	23H13M	17H25M

FMラジオ録音時間

録音フォーマット	PCM	MP3				
録音モード	WAV	32 Kbps	64 Kbps	96 Kbps	128 Kbps	192 Kbps
録音音質	44.1K 16BIT STEREO	32KHz	32KHz	44.1KHz	44.1KHz	44.1KHz
録音時間	3H09M	139H21M	69H40M	46H27M	34H50M	23H13M

LINE 録音時間

録音フォーマット	PCM	MP3				
録音モード	WAV	32 Kbps	64 Kbps	96 Kbps	128 Kbps	192 Kbps
録音音質	44.1K 16BIT STEREO	32KHz	32KHz	44.1KHz	44.1KHz	44.1KHz
録音時間	3H09M	139H21M	69H40M	46H27M	34H50M	23H13M

故障確認

異常があると感じたら、次の事項を先に確認してください。

症状	確認事項	措置事項
電源がつかみません。	HOLD スイッチがONになっているか確認してください。	HOLD スイッチを OFF にしてください。
	電池残量を確認してください。	新しい電池に交換してください。
	電池の極を確認してください。	電池の極を確認して下さい。
使用中に動作が止まりました。	確認が不可能です。	電池を一旦抜いてまた入れ直してください。
アダプターで動作ができません。	電源コンセントとアダプターが正確に接続されているか確認してください。	電源コンセントとアダプターを正確に接続します。
	付属品アダプターであるか確認してください。	付属品アダプターを使ってください。
	USB端子が製品に正確に接続しているか確認してください。	USB端子と電源コンセントを正確に接続し直します。
録音ができません。	HOLD スイッチがONになっているか確認してください。	HOLD スイッチを OFF にしてください。
	メモリー 残量を確認してください。	不必要なファイルは削除してください。
	電池残量を確認してください。	残量が少ない時は、新しい電池に交換してください。
外部マイクロ録音ができません。	録音設定のマイク/ラインがマイク[モノラル]または[ステレオ]になっているか確認してください。	録音設定のマイク/ラインをマイク[モノラル]または[ステレオ]にしてください。
	外部マイクがモノラルかステレオなのか確認してください。	録音設定のマイク/ラインを外部マイクの種類にあわせてください。
外部機器録音ができません。	録音設定のマイク/ラインがライン[ステレオ]になっているか確認してください。	録音設定のマイク/ラインをライン[ステレオ]にしてください。
再生ができません。	HOLD スイッチがONになっているか確認してください。	HOLD スイッチを OFF にしてください。
スピーカーで音がしません。	スピーカースイッチがOFFになっていないか確認してください。	スピーカースイッチを ON にしてください。
イヤホンで音がしません。	イヤホンが奥まで差し込まれているか確認してください。	イヤホンを奥まで差ししてください。
ラジオ放送が受信できません。	建物内部、地下鉄、移動中の自動車内ではAMやFMの電波が届きにくくなり、受信状態が悪くなる場合があります。	機器とイヤホンがアンテナの役目をするので向きを変えて受信がよくなるように調整してください。
PC接続時に自動認識されない。	USB ケーブルが機器と正確に接続されているか確認してください。	機器と USB ケーブルを正しく接続してください。
PCで録音されたファイルが再生されません。	USB ケーブルが機器と正確に接続されていたか確認してください。	正確に接続されていても再生されない場合、データが壊れている可能性があります。

メッセージ一覧表

メッセージ	内容
ファイルがありません	再生が可能なファイルが存在しない時に表示されます。
USB 接続中	PCと USB ケーブルで接続中です。
ファイル検索中	メモリー内のファイルを検査または検索中です。 内蔵メモリーとメモリーカードを切り替える時に表示します。
メモリーが一杯です	内蔵メモリーまたはメモリーカードの空き容量が不足しています。 不必要なファイルを削除してください。
カードがありません	メモリーカードが本機に装着されていません。 本機にメモリーカードを装着してください。
カードが読めません	メモリーカードが本機で読むことのできないフォーマットに初期化されています。本機でフォーマットしてください。 ※携帯電話やデジタルカメラ等で使ったメモリーカードは使うことができない場合があります。
メモリーが不足です	予約を始める時に、録音しようと思う時間に対して、内蔵メモリー またはメモリーカードの空き容量が不足しています。 不必要なファイルを削除してください。
お気に入りなし	再生スタイルで「気に入る再生」を選択してもお気に入りマークのついていないファイルがない場合に表示されます。
初期化に失敗しました	内蔵メモリーまたはメモリーカードのフォーマットを正常に終了することができませんでした。
削除に失敗しました	ファイルやフォルダの削除を正常に終了することができませんでした。
電池が不足です	電池の残量が足りないため、電源がOFFになります。 電池の残量が足りないため、フォーマットができません。
使用できません	現在のモードでは使用できません。

製品仕様

MODEL		ラジオクロスCRL-9001
MP フォーマット再生		16Kbps～320Kbps (MPEG 1/2 LAYER 3)
WMA フォーマット再生		48KHz(10-320KBPS), 44.1KHz(10-320KBPS)
S/N 比		100dB
歪曲率		0.5%±0.2
周波数の特性		20Hz～20KHz (-6dB)
イヤホン出力		5mW
スピーカー出力		250mW
VOICE 録音	録音モード	WAV: PCM 44.1K 16BIT STEREO MP3: 192Kbps, 128Kbps, 96Kbps, 64Kbps, 32Kbps
	マイク	内蔵STEREO マイク, LINE端子 EXTERNALマイク
オーディオ録音	録音モード	WAV: PCM 44.1K 16BIT STEREO MP3: 192Kbps, 128Kbps, 96Kbps, 64Kbps, 32Kbps
AM ラジオ受信周波数		AM: 60dB μ V at 1000KHz
		AM522～1629KHz(9KHz STEP)
FMラジオ受信周波数		FM: 20dB μ V at S/N=30dB
		FM76.0～108.0MHz(0.1 MHz STEP)
PC インターフェース	通信	USB 2.0
	OS	Windows 2000, windows ME, windows XP, windows VISTA
アダプター		DC5.0/500mA
電池使用		AAA ALKALINE 電池 2個 3V
再生時間		イヤホン再生 約11時間
大きさ		H 101 × W 56 × D 17
使用条件		温度0℃～40℃

AM/FM ラジオレコーダー保証書

品名	AM/FM ラジオレコーダー	
型名		製造番号
お客様	お名前	様
	電話番号	()
	ご住所	
お買い上げ日	年 月 日	
保証期間	お買い上げ日から1年間	
取扱販売店・住所・電話番号		

- ・本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
- ・保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示下さい。
- ・お買い上げ年月日、販売店名などの記載がない場合は無効となります。記載のない場合はお買い上げの販売店にお申し出下さい。ご転居されたりご贈答品でお買い上げ販売店にご依頼ができない場合は下記「お客様相談窓口」までお問い合わせ下さい。
- ・本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管して下さい。

「無料修理規定」

- 取扱説明書、本体セットの注意ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店にて無料修理いたします。
- 保証期間内であっても、次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - イ、本書のご提示のない場合。
 - ロ、本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、また字句が書き換えられた場合。
 - ハ、使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - ニ、お買い上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。
 - ホ、火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・公害や異常電圧による故障または損傷。
 - ヘ、業務用に使用されて生じた故障または損傷。
 - ト、消耗部品の交換。
 - チ、車両・船舶に搭載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - リ、故障の原因が本機以外にある場合で改善を要するとき。
- 3) 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談窓口までご相談ください。

★保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については消費者保護法の補償基準に準じます。

★修理メモ

お客様相談窓口：グローリッジ株式会社

TEL: 03-5807-2671

FAX: 03-5807-2672

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-6-3 林ビル3F

輸入元：株式会社 コスモテック

〒194-0021

東京都町田市市町1-15-11

四分一町田ビル3F

TEL: 042-732-0762 FAX: 042-732-0763